

令和7年度（道補）町道早川阿武隈橋線早川橋 外 橋梁修繕工事

設 計 図

当初

亘 理 町 都 市 建 設 課

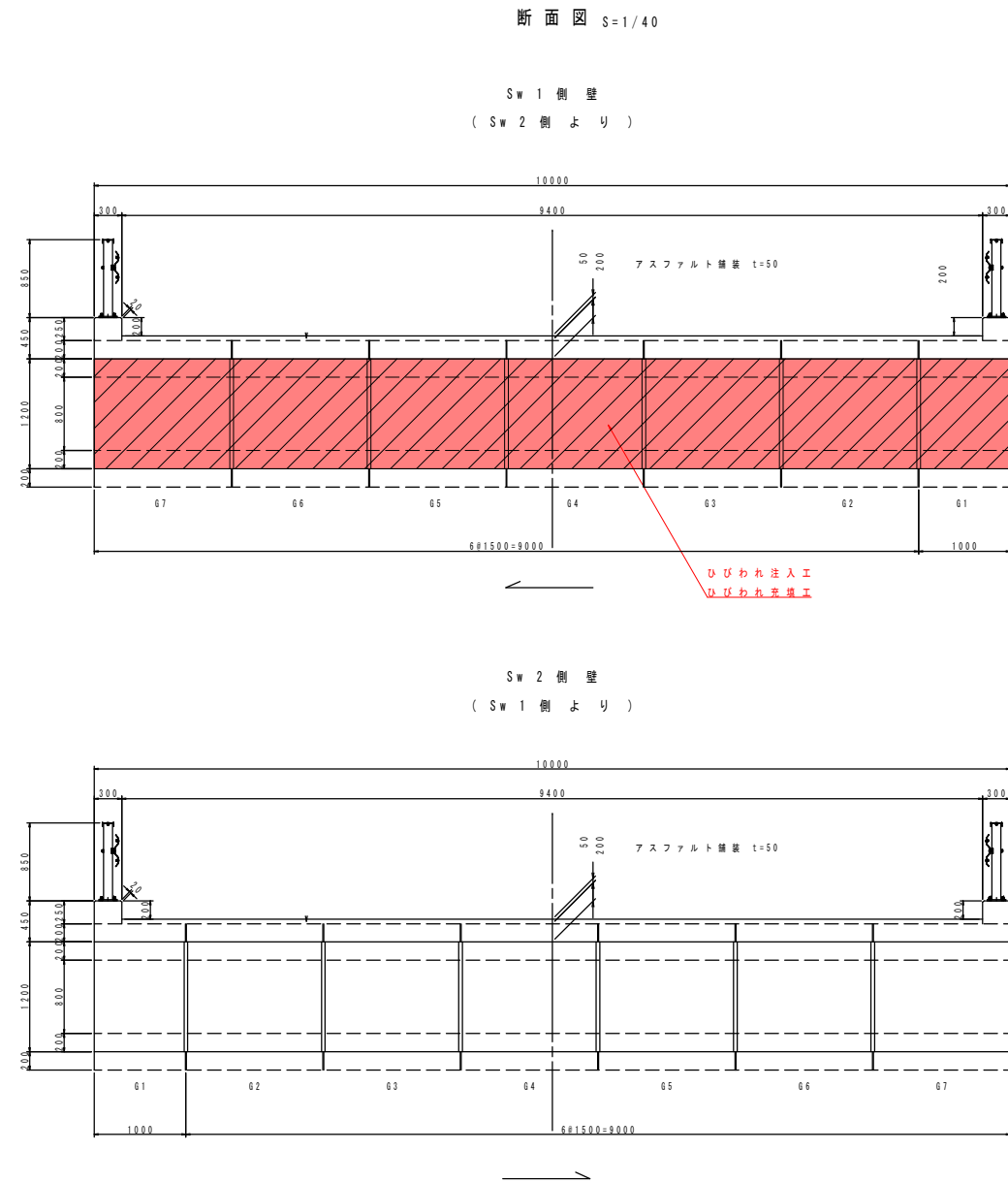
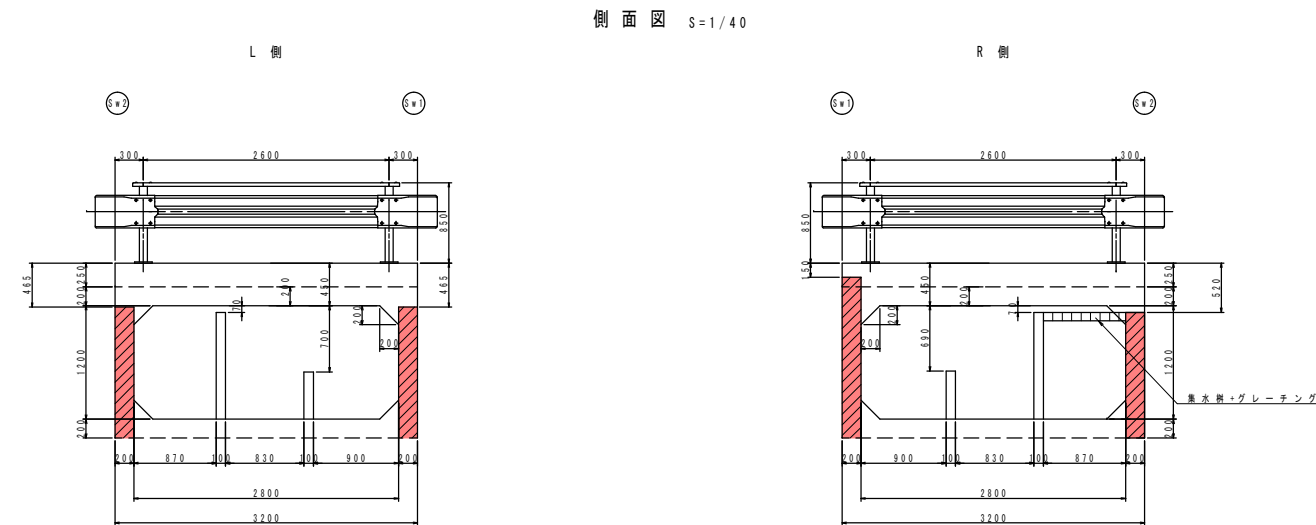
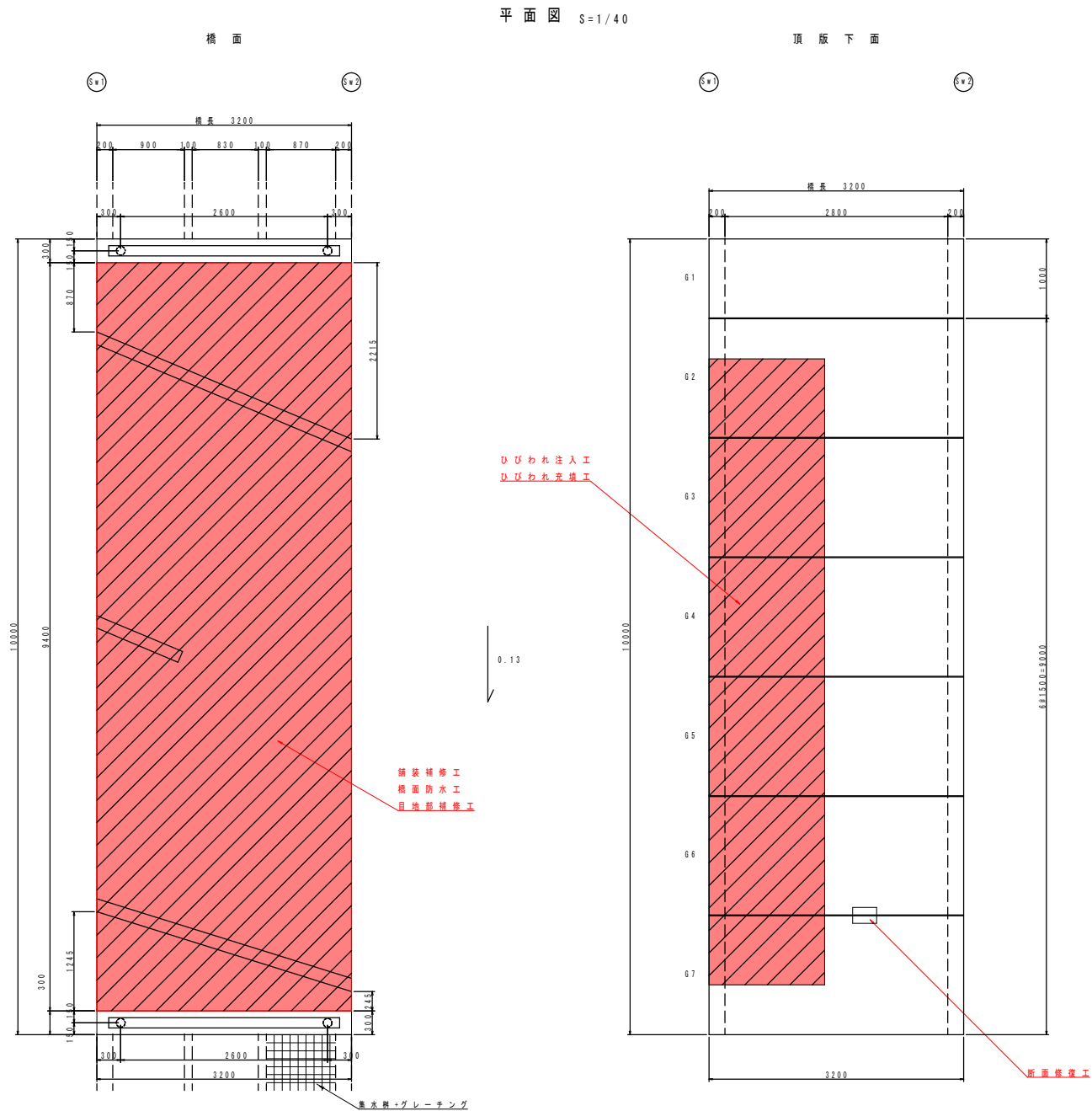
実 施

目次

No.	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	備 考
	【早川橋】			
1	補修一般図	1:40	1	
2	補修図(その1)	1:40	2	
3	補修図(その2)	-	3	
4	橋面防水詳細図	図 示	4	
5	損傷図	1:40	5	
6	橋梁一般図	1:40	6	
	【御免町橋】			
7	補修一般図	1:50	7	
1	補修図	1:50	8	
8	上部工補修詳細図	1:50	9	
2	配筋図	図 示	10	
9	損傷図	1:50	11	
3	仮設計画図(参考図)	1:30	12	
10	橋梁一般図	1:50	13	
	【町南石山橋】			
11	補修一般図	1:30	14	
12	補修図	1:30	15	
13	損傷図	1:30	16	
14	橋梁一般図	1:30	17	
	【町南北橋】			
15	補修一般図	1:30	18	
16	補修図	1:30	19	
17	防護柵補修工詳細図	図 示	20	
18	損傷図	1:30	21	
19	橋梁一般図	1:30	22	

[illegible]

補修一般図 早川橋



補修対策一覧		
工種	施工箇所	対策内容
ボックス	頂版	断面修復工（左官工法）、ひびわれ補修工
	側壁	断面修復工（左官工法）、ひびわれ補修工
橋面	橋面補修工	コンクリート舗装 舗装補修工、橋面防水工、目地部補修工

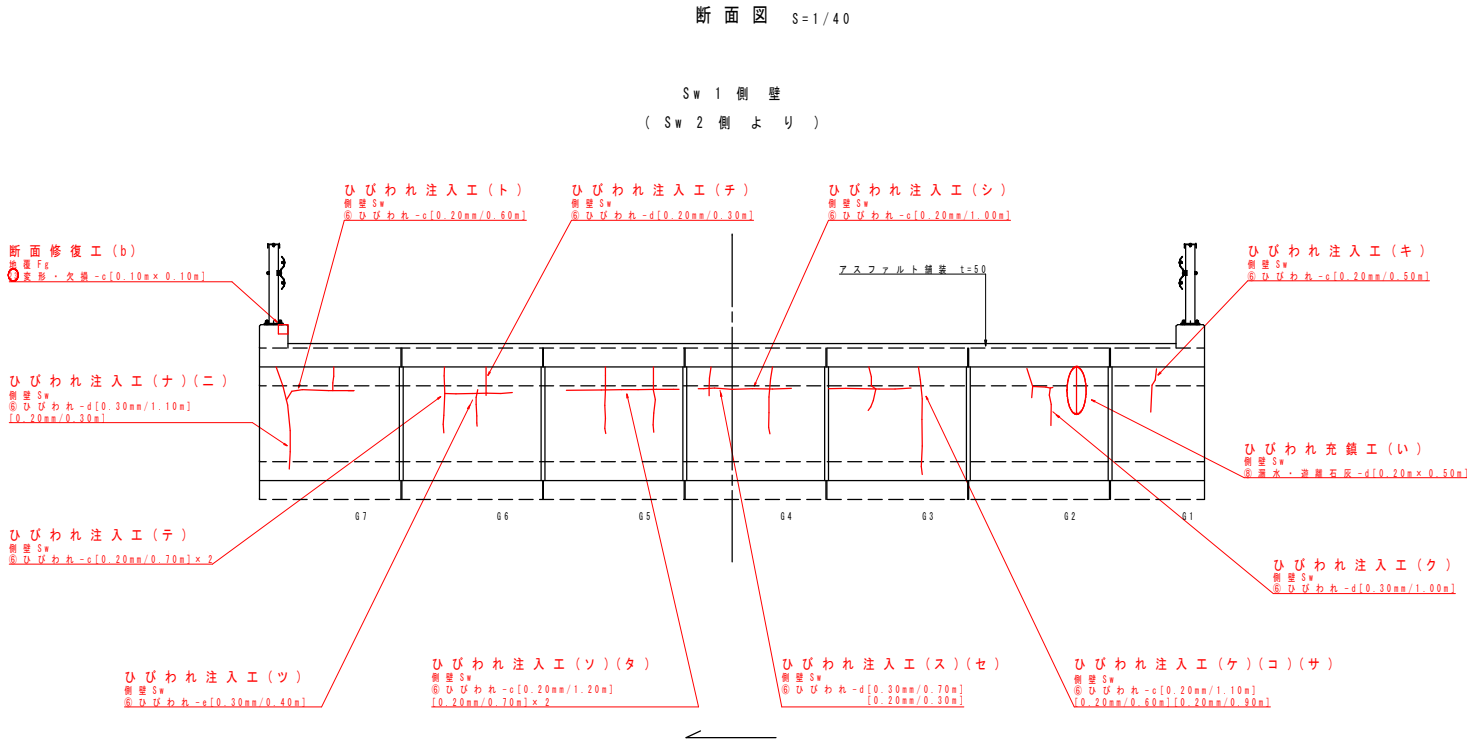
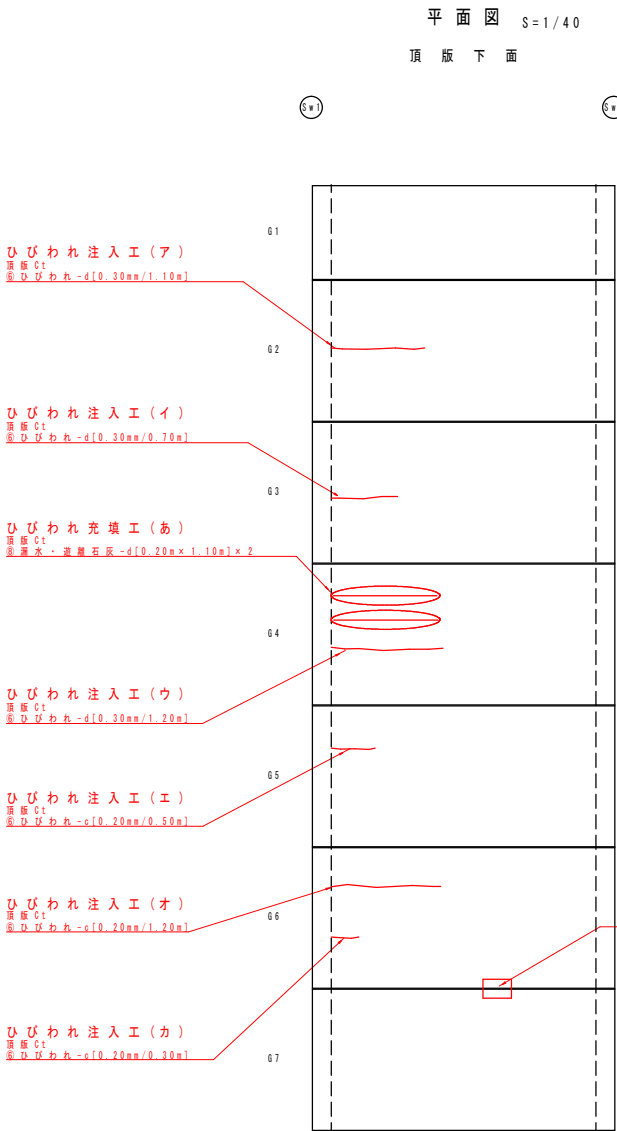
実施

- 注記）
- 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
 - 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

早川橋			
工事番号			
路線名	町道 早川阿武隈橋線		
施工箇所	亘理町内		
工事名	令和7年度（速補）町道早川阿武隈橋線早川橋外橋梁補修工事		
図面名	補修一般図 早川橋		
縮尺	1/40	位置	
設計者		設計年度	
亘理町		図番	

補修図（その１）早川橋

補修工法の凡例	
補修工法の種類	表 示
断面修復工 （鉄筋露出あり）	
断面修復工 （鉄筋露出なし）	
ひびわれ注入工	



ひびわれ補修数量表（注入工）

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.30mm×1.10m	1	頂版
イ	0.30mm×0.70m	1	頂版
ウ	0.30mm×1.20m	1	頂版
エ	0.20mm×0.50m	1	頂版
オ	0.20mm×1.20m	1	頂版
カ	0.20mm×0.30m	1	頂版
キ	0.20mm×0.50m	1	側壁
ク	0.30mm×1.00m	1	側壁
ケ	0.20mm×1.10m	1	側壁
コ	0.20mm×0.60m	1	側壁
サ	0.20mm×0.90m	1	側壁
シ	0.20mm×1.00m	1	側壁
ス	0.30mm×0.70m	1	側壁
セ	0.20mm×0.30m	1	側壁
ソ	0.20mm×1.20m	1	側壁

番号	幅×長さ	本数	備考
タ	0.20mm×0.70m	2	側壁
チ	0.20mm×0.30m	1	側壁
ツ	0.30mm×0.40m	1	側壁
テ	0.20mm×0.70m	2	側壁
ト	0.20mm×0.60m	1	側壁
ナ	0.30mm×1.10m	1	側壁
ニ	0.20mm×0.30m	1	側壁

ひびわれ補修数量表（充填工）

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.20mm×1.10m	2	頂版
イ	0.20mm×0.50m	1	側壁

断面修復工（鉄筋露出なし） 寸法表




記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考
a	0.20	0.20	0.02	1	0.0008	頂版
b	0.10	0.10	0.10	1	0.0010	地覆
合計					0.002	

実施

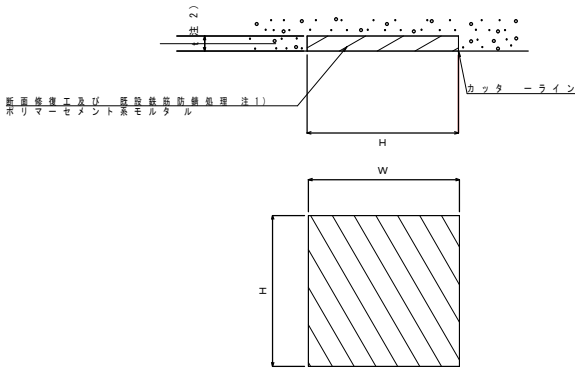
注記）
1.本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2.工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

工事番号			
路線名	町道 早川阿武隈橋線		
施工箇所	亘理町 内		
工事名	令和7年度（速補）町道早川阿武隈橋線早川橋 外 橋梁修繕工事		
図面名	補修図（その１） 早川橋		
縮尺	1/40	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

補修図（その２）早川橋

補修工法の凡例	
補修工法の種類	表示
断面修復工 （鉄筋露出あり）	
断面修復工 （鉄筋露出なし）	
ひびわれ注入工	

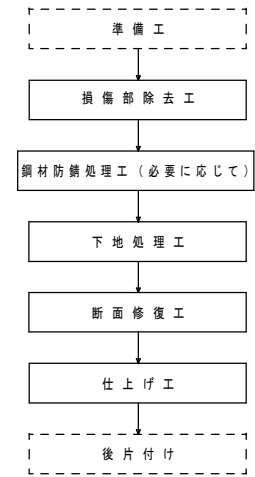
断面修復工詳細図（左官工）



注１）鉄筋露出が無い箇所は不要。
注２）現地にて、強化コンクリートを確認した場合は
監督員と協議の上、補修すること。

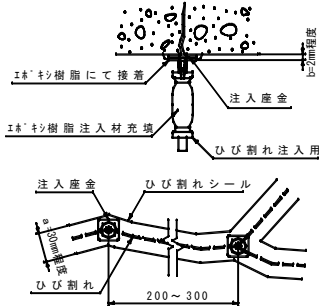
施工手順フロー

断面修復工（左官工）



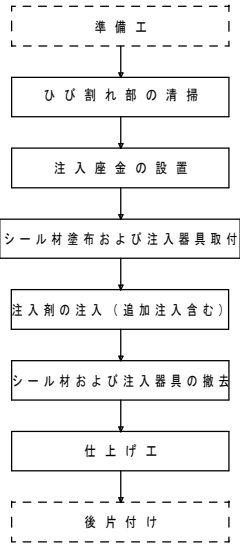
ひび割れ注入工詳細図

ひびわれ幅 0.2mm以上

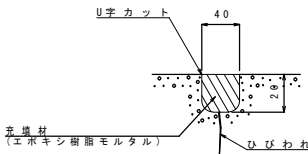


施工手順フロー

ひび割れ注入工

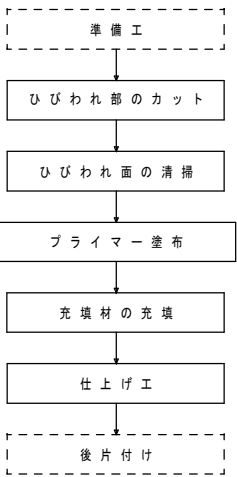


ひびわれ充填工詳細図



施工手順フロー

ひびわれ充填工



実施

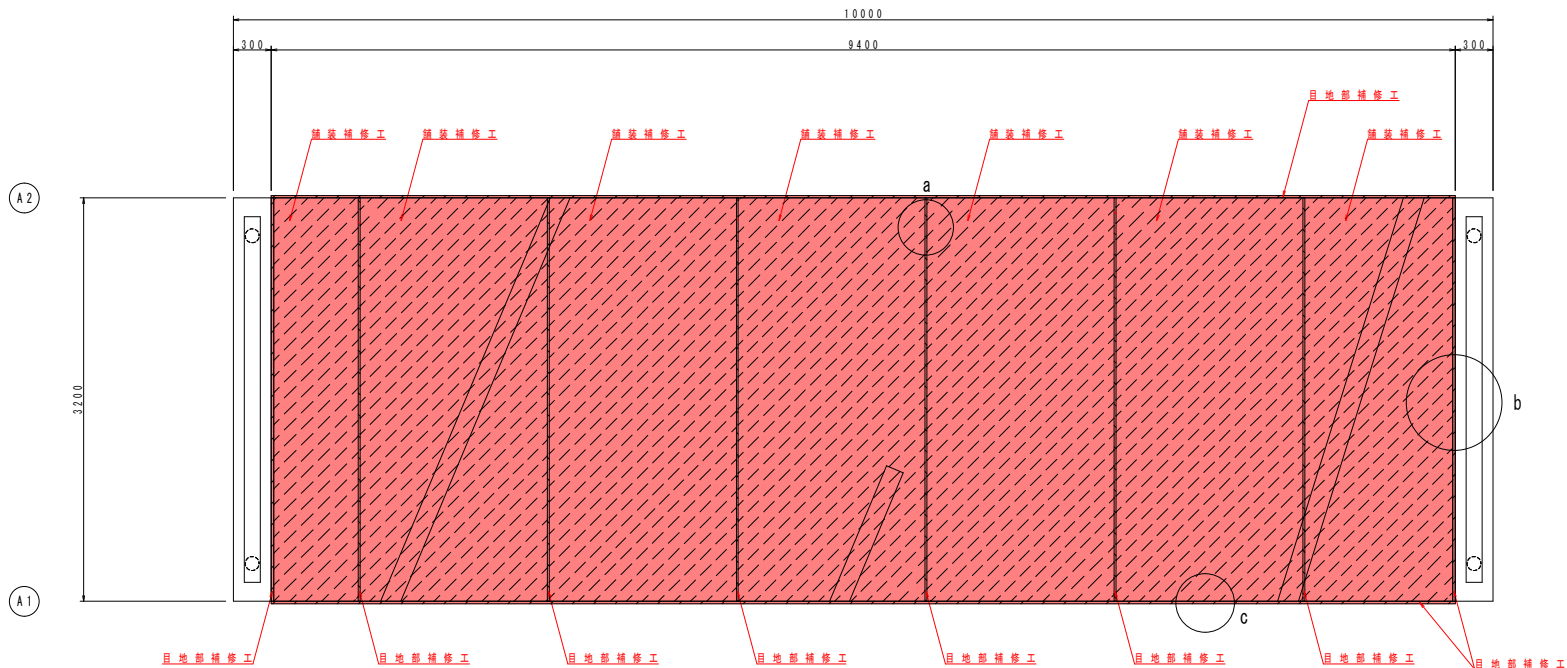
注記）
１．本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
２．工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

早川橋

工事番号			
路線名	町道 早川阿武隈橋線		
施工箇所	亘理町 内		
工事名	令和7年度（追加）町道早川阿武隈橋線早川橋 外橋梁修繕工事		
図面名	補修図（その２） 早川橋		
縮尺	－	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

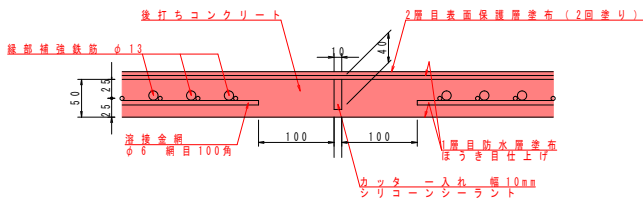
橋面防水詳細図 早川橋

平面図 S=1/30



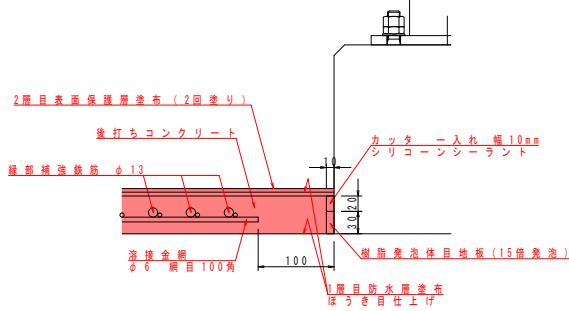
誘発目地部 S=1/5

a 詳細



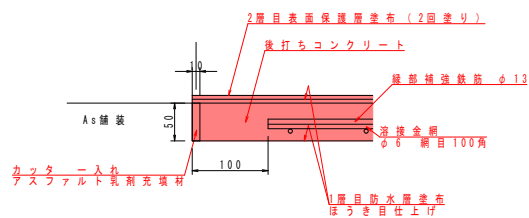
地覆取りあい部 S=1/5

b 詳細



As取りあい部 S=1/5

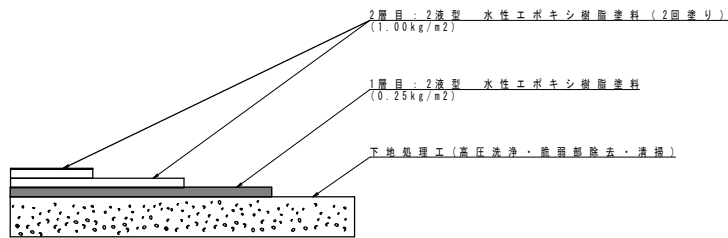
c 詳細



※縁部補強鉄筋は、端部から3列のみ設置。

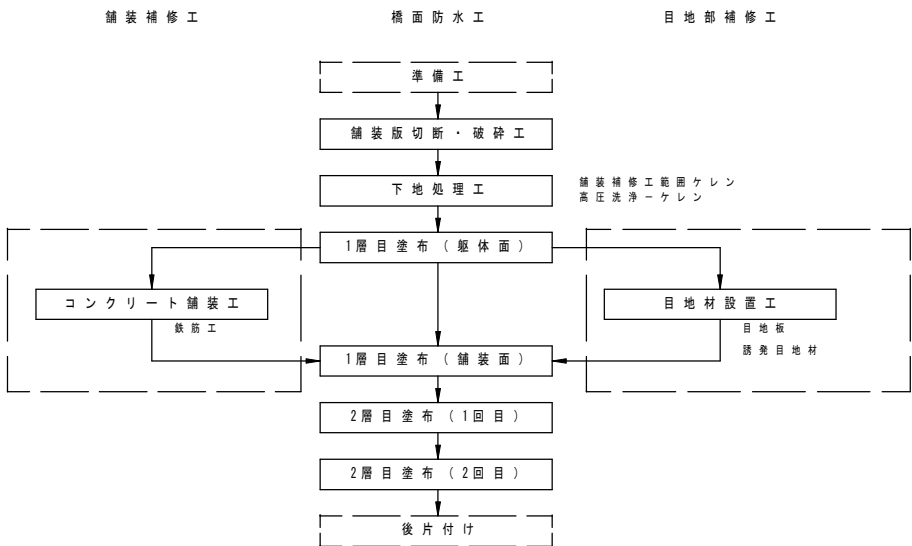
橋面防水工詳細図 S=1/10

H1-SPECシール工法(CPタイプ)うす塗り仕様)同等以上

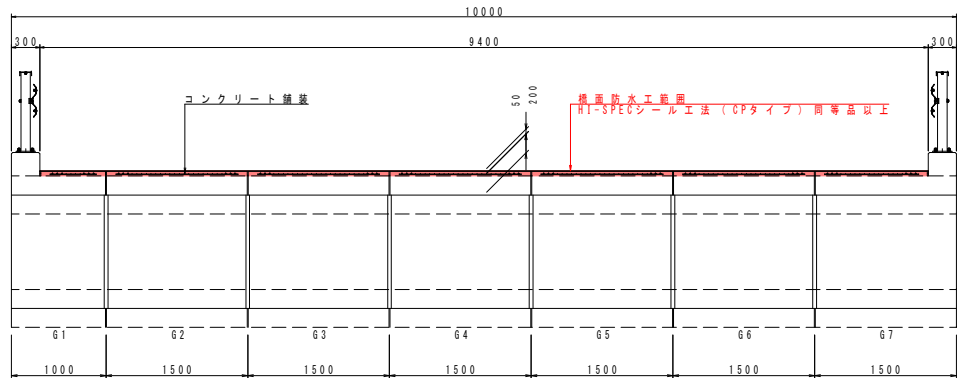


※現地にて、頂版表面の劣化が著しい箇所が確認された場合は監督員と協議の上、断崖修復・ひびわれ補修等の処置を施すこと。

施工手順フロー



断面図 S=1/40



補修数量 (舗装補修工)

項目	数量	備考
構造物とりこわし	1.5m3	人力はつり
溶接金網	24.0m2	CD6 網目100×100
縁部補強鉄筋	42本	SD345 異形鉄筋 D13 3.0m/本
コンクリート打設	1.5m3	
搬運 搬処理	1.5m3	コンクリート敷 (無筋) 8.5km以下

補修数量 (目地部補修工)

項目	数量	備考
カッター ー入れ	42.8m	舗装補修工範囲ケレン
シリコンシーラント	0.009m3	ー液型
樹脂発泡目地材	0.19m2	t=10mm 15倍発泡規格
アスファルト乳剤	0.009m3	二液混合型

注記)




1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

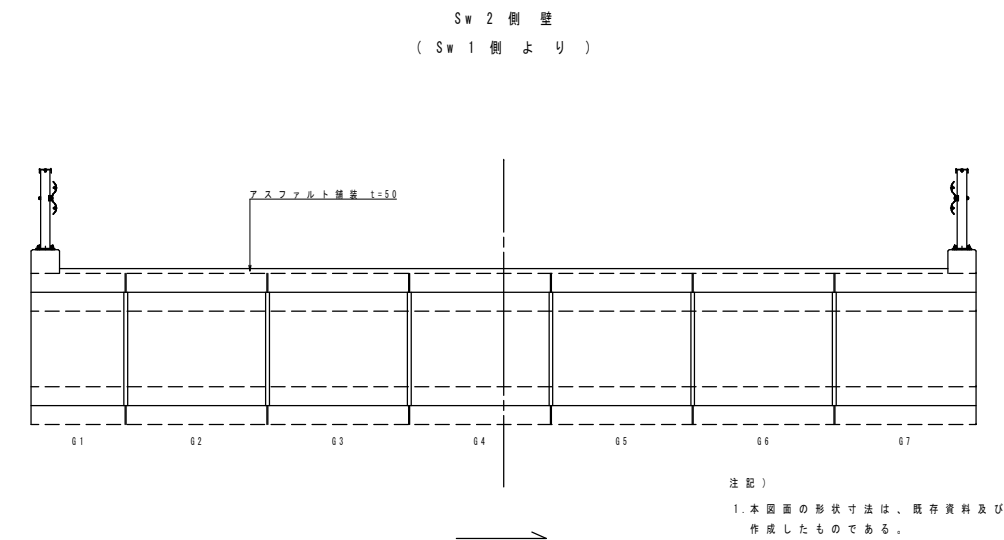
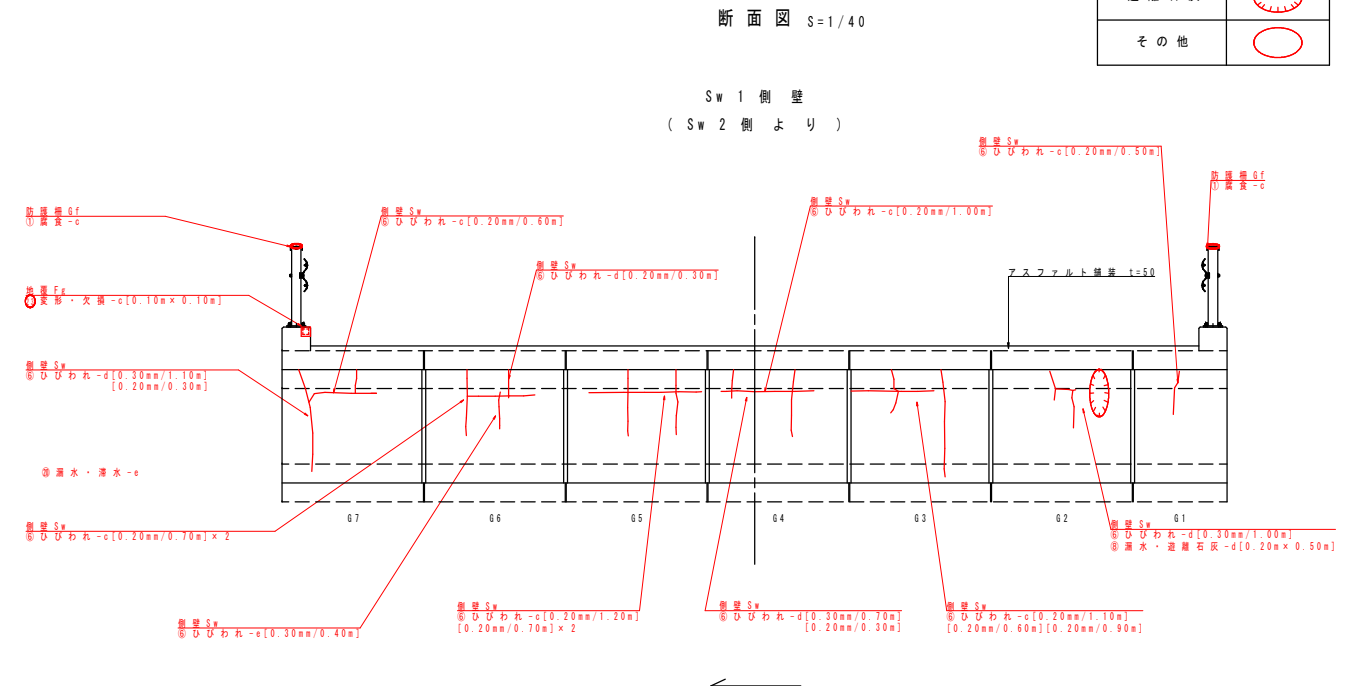
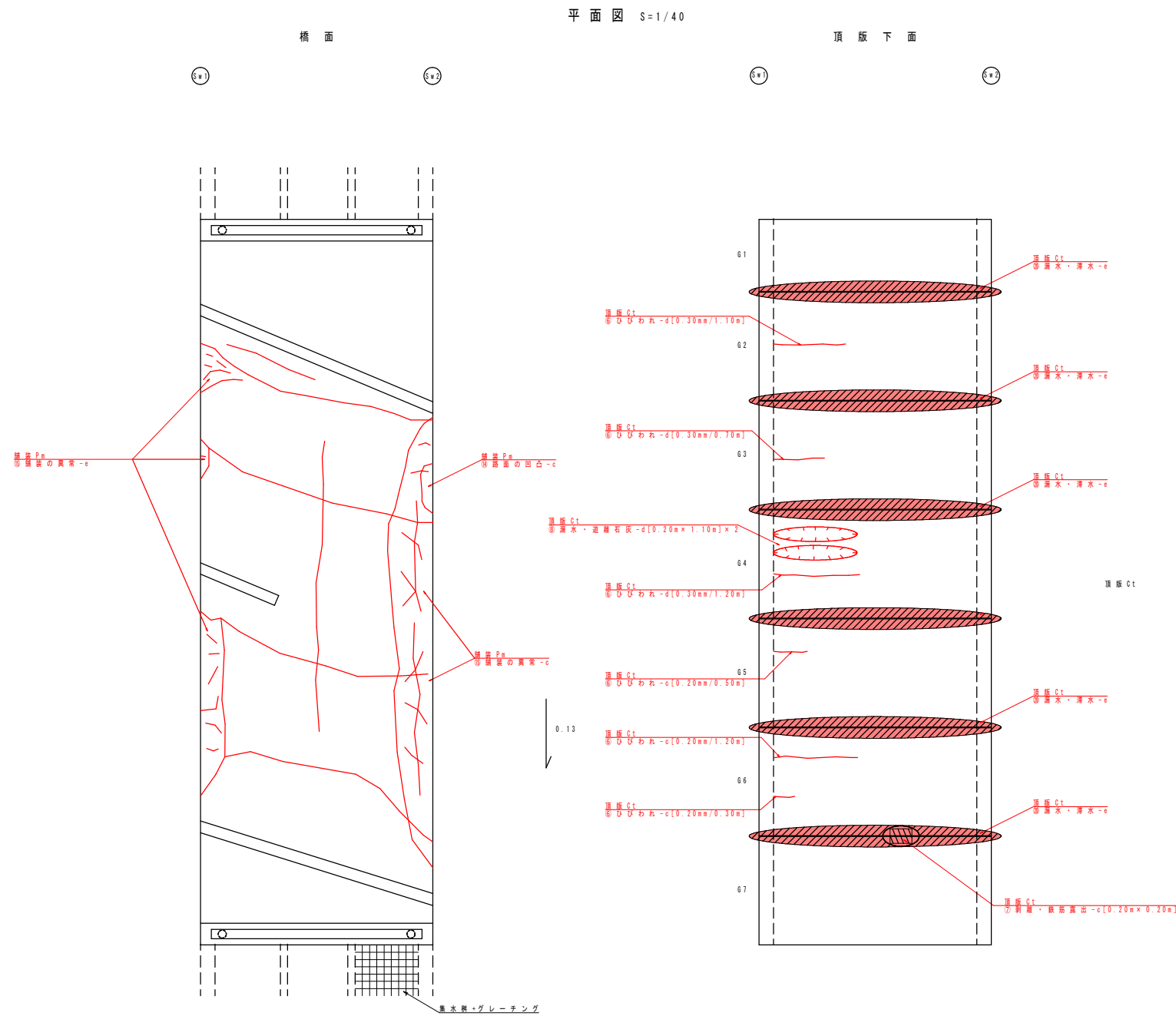
早川橋

工事番号			
路線名	町道 早川阿武隈橋線		
施工箇所	亘理町 内		
工事名	令和7年度 (連続) 町道早川阿武隈橋線早川橋 外 橋梁修繕工事		
図面名	橋面防水詳細図 早川橋		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

実施

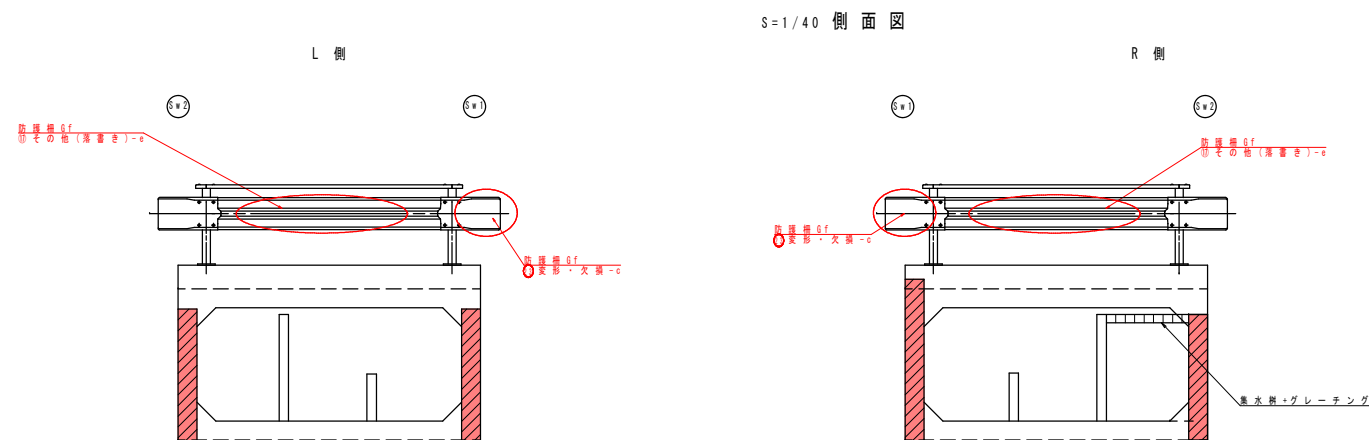
損傷図 早川橋

損 傷 の 凡 例	
損 傷 の 種 類	表 示
ひ び わ れ	
剥 離	
鉄 筋 露 出	
う き	
漏 水 ・ 滲 水	
遊 離 石 灰	
そ の 他	



注 記)

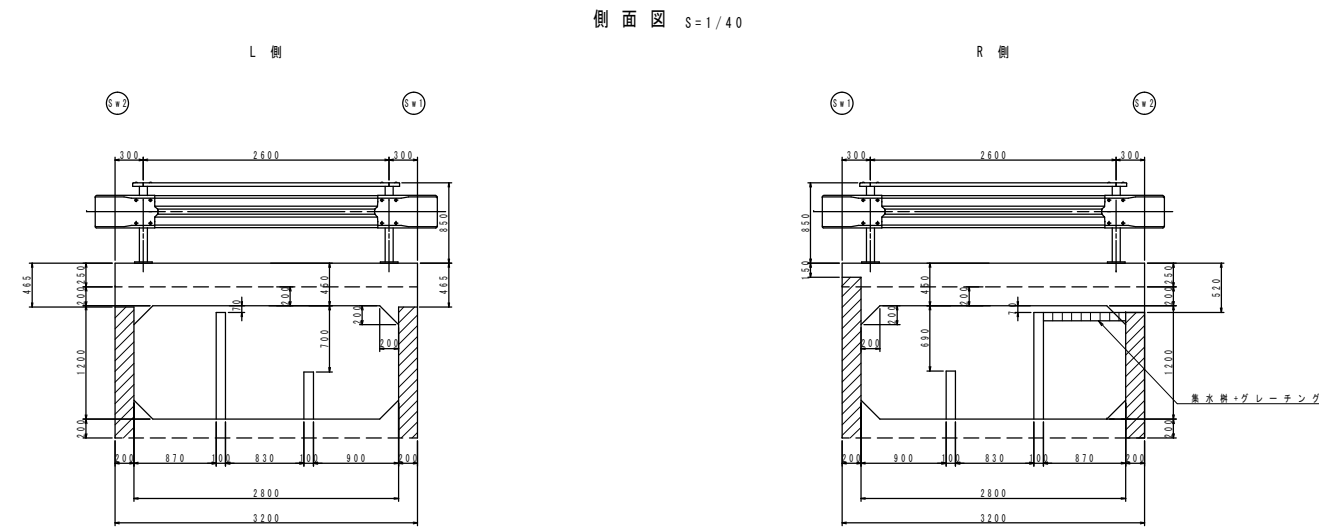
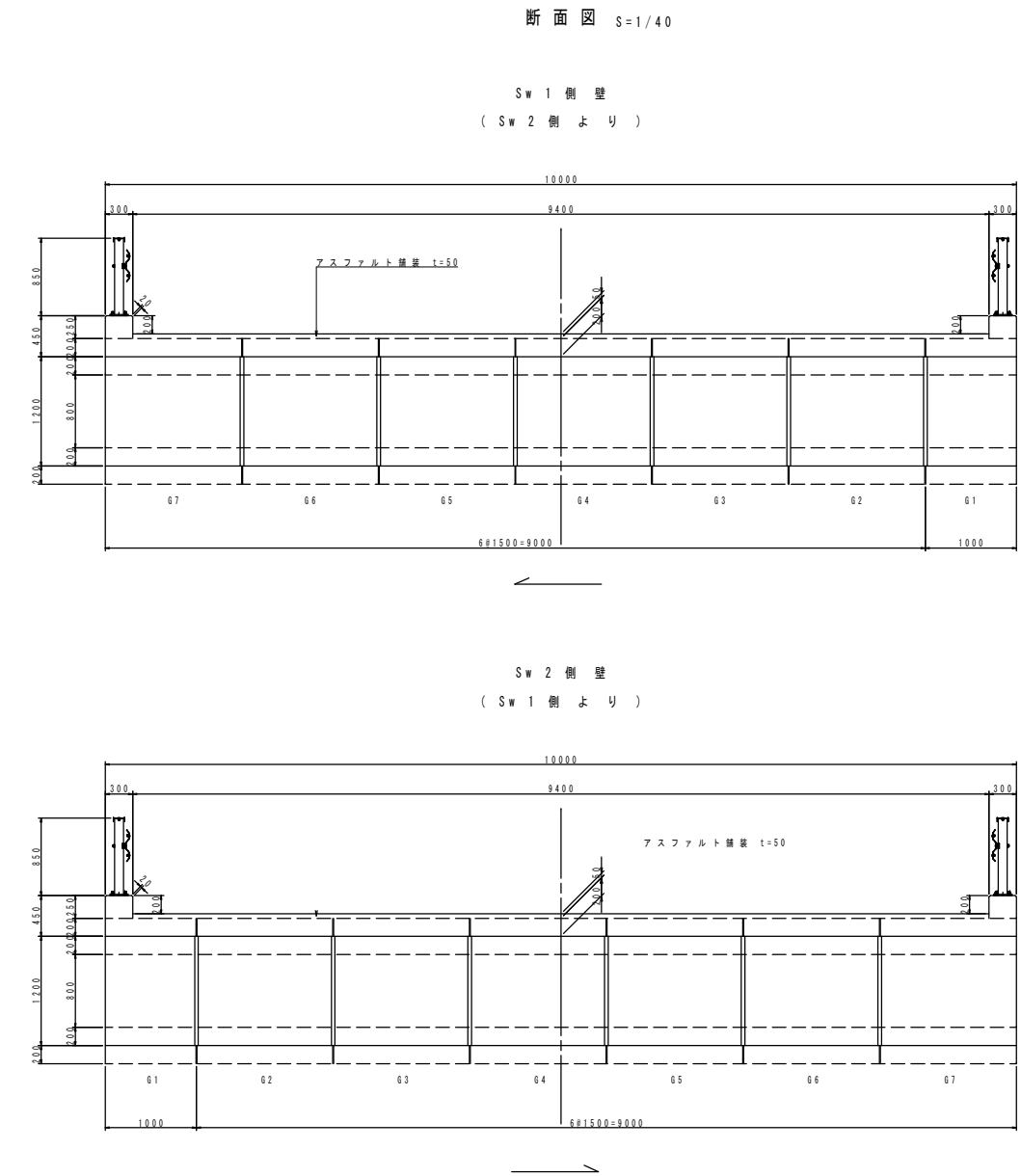
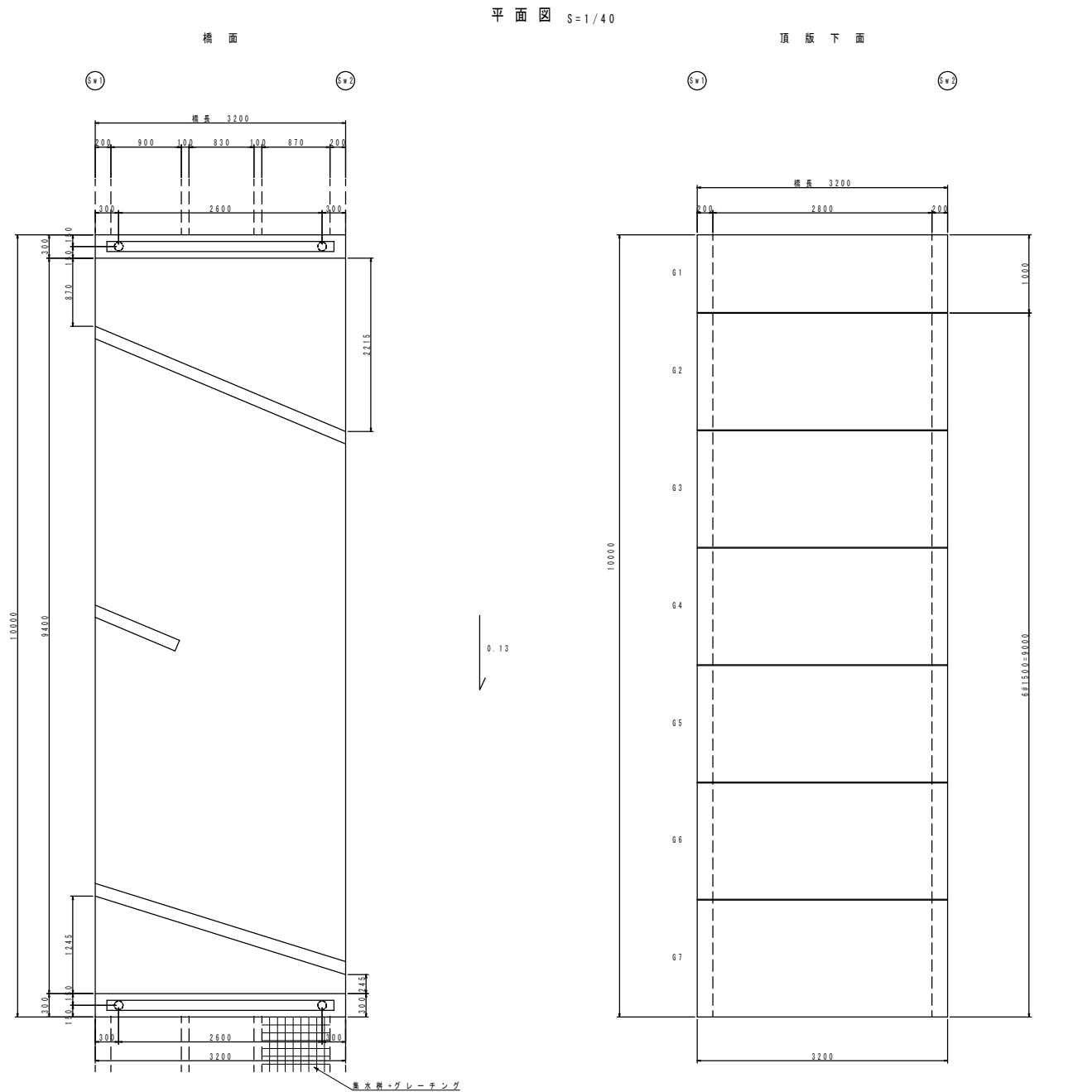
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。



工 事 番 号			
路 線 名	町 道 早 川 阿 武 隈 橋 線		
施 工 箇 所	亶 理 町 内		
工 事 名	令和7年度（道橋）町道早川阿武隈橋線早川橋 外 橋梁補修工事		
図 面 名	換 傷 図 早 川 橋		
縮 尺	1 / 4 0	位 置	
設 計 者		設 計 年 度	
亶 理 町	図 番		

实施

橋 梁 一 般 図 早 川 橋

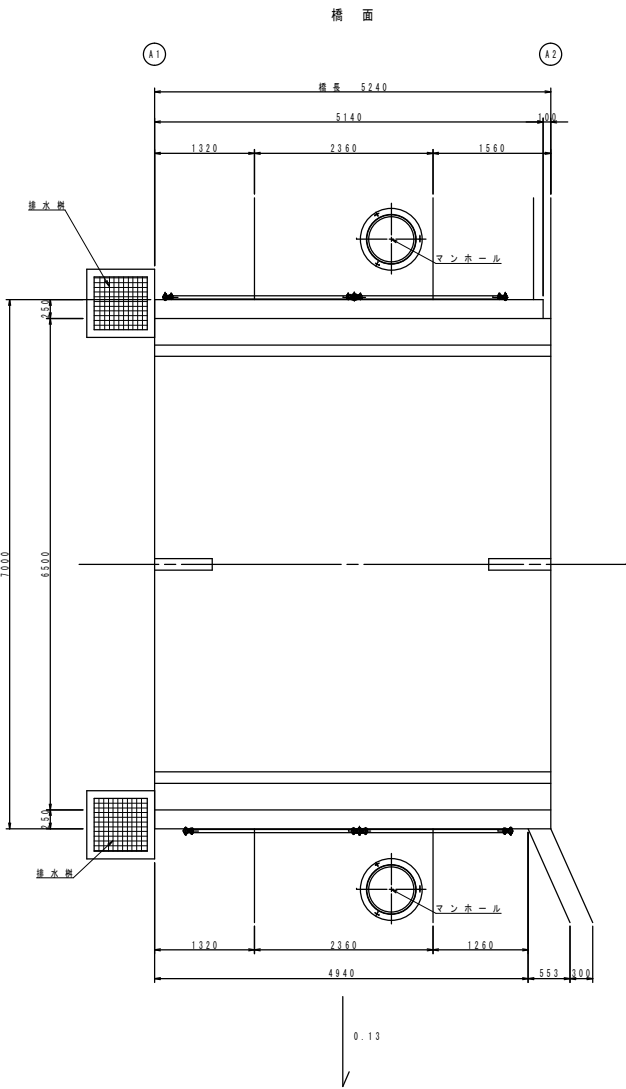


実 施

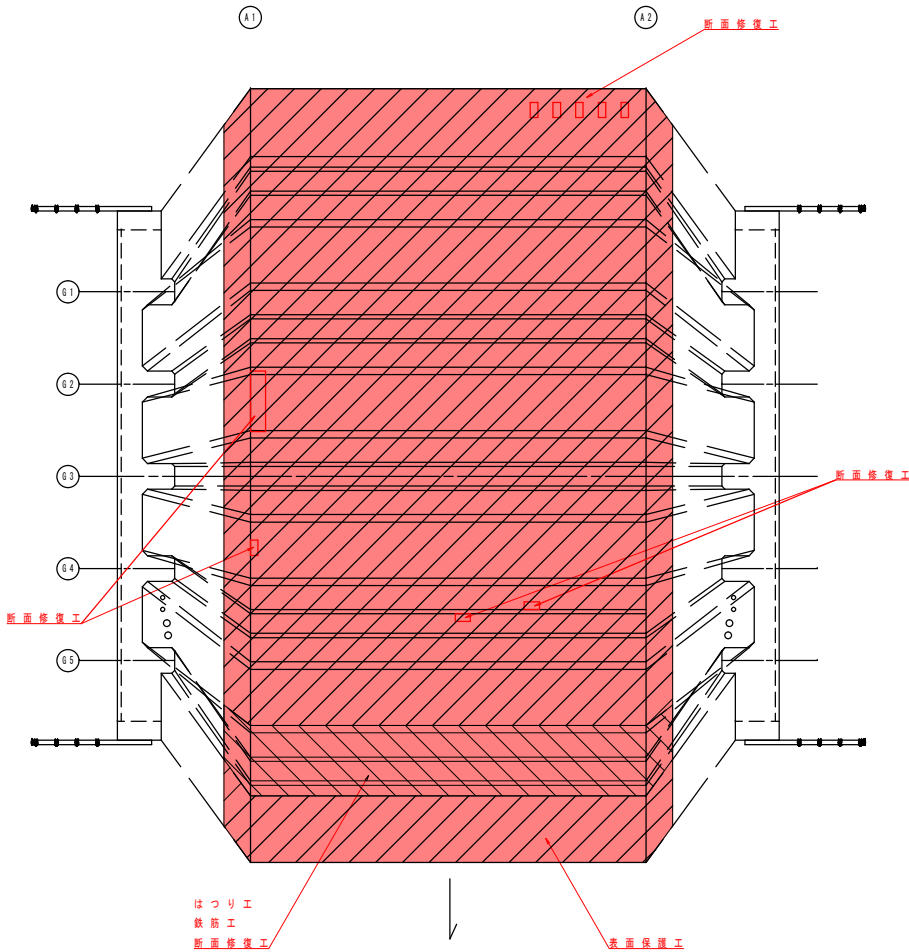
早 川 橋			
工 事 番 号			
路 線 名	町 道 早 川 阿 武 隈 橋 線		
施 工 箇 所	亘 理 町 内		
工 事 名	令和7年度（追加）町道早川阿武隈橋線早川橋 外 橋梁修繕工事		
図 面 名	橋 梁 一 般 図 早 川 橋		
縮 尺	1 / 4 0	位 置	
設 計 者		設 計 年 度	
亘 理 町	図 番		

補修一般図 御免町橋

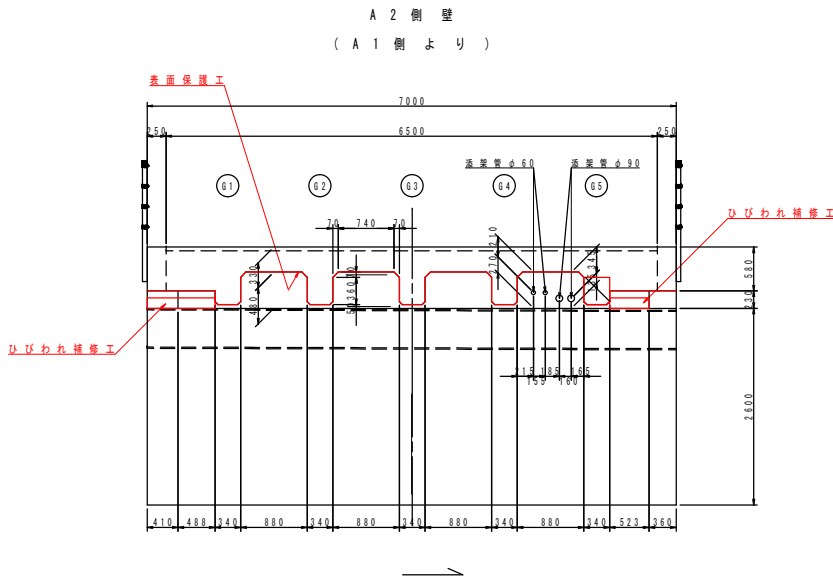
平面図 S=1/50



展開図



断面図 S=1/50



補修対策一覧

工 種		施工箇所	対策内容
上部工	主桁補修工	主桁	断面修復工（左官工法）、はつり工、鉄筋工、表面保護工
	横桁補修工	横桁	ひびわれ補修工
	床版補修工	床版	断面修復工、表面保護工

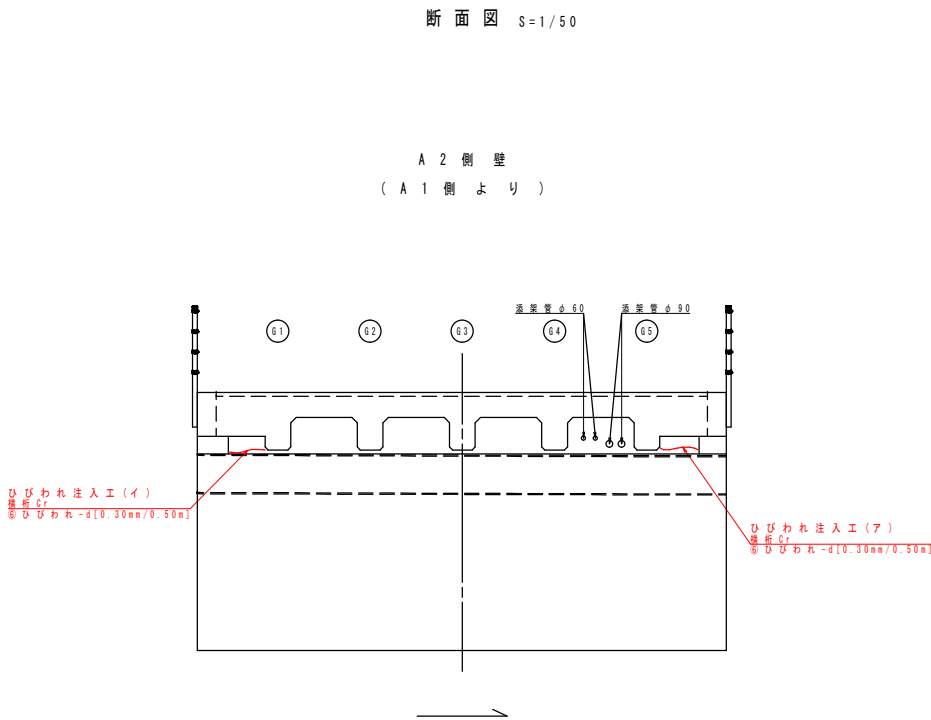
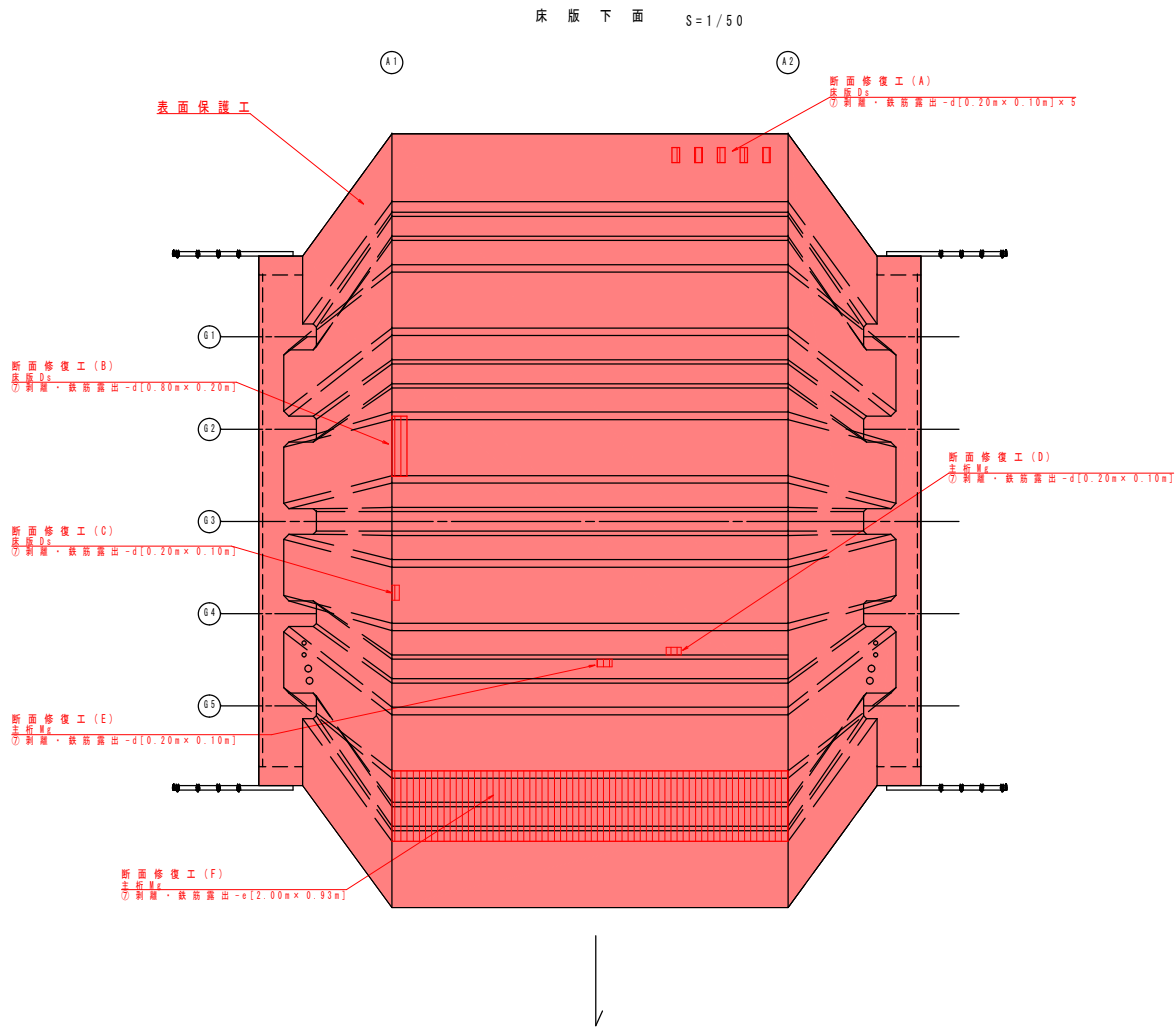
注記）
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

御免町橋			
工事番号			
路線名	町道 亘理中央線		
施工箇所	亘理町 内		
工事名	令和7年度（追加）町道早川阿武隈線早川橋外橋梁修繕工事		
図面名	補修一般図 御免町橋		
縮尺	1/50	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

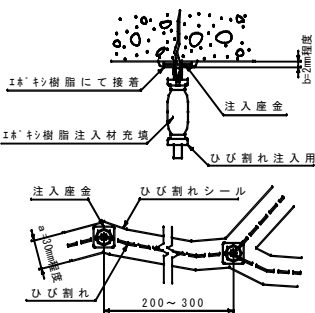
実 施

補修図 御免町橋

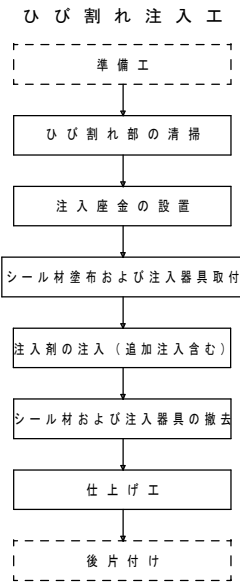
補修工法の凡例	
補修工法の種類	表示
断面修復工 (鉄筋露出あり)	
断面修復工 (鉄筋露出なし)	
ひびわれ注入工	



ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅 0.2mm以上



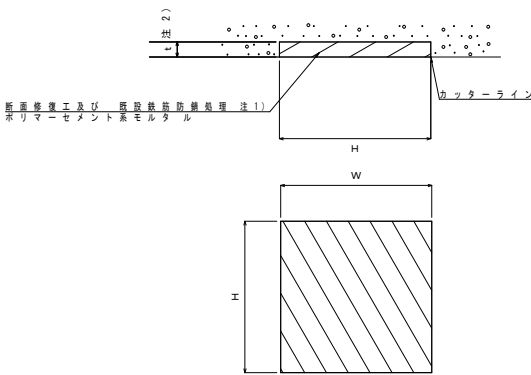
施工手順フロー



ひびわれ補修数量表（注入工）

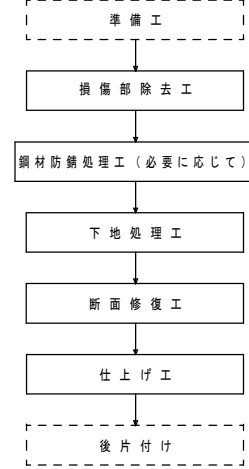
番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.30mm×0.50m	1	横桁
イ	0.30mm×0.50m	1	横桁

断面修復工詳細図（左官工）



- 注1) 鉄筋露出が無い箇所は不要。
- 注2) 現地にて、劣化コンクリートを確認した場合は、監督員と協議の上、補修すること。

施工手順フロー
断面修復工（左官工）



断面修復工（鉄筋露出あり） 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m3)	備考
A	0.20	0.10	0.05	5	0.0050	床版
B	0.80	0.20	0.05	1	0.0080	床版
C	0.20	0.10	0.05	1	0.0010	床版
D	0.20	0.10	0.08	1	0.0016	主桁
E	0.20	0.10	0.08	1	0.0016	主桁
合計					0.017	

- 注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

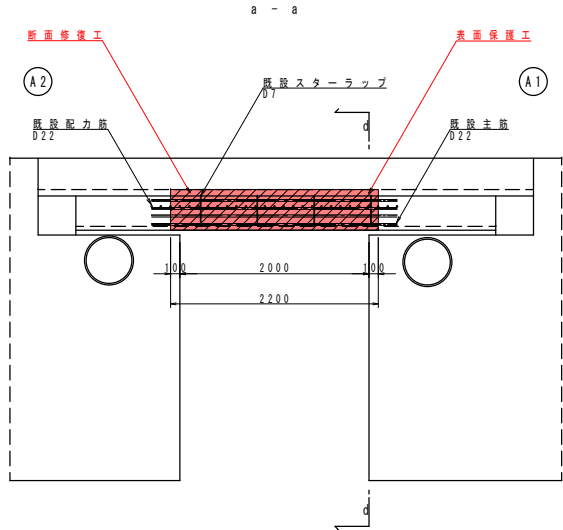
御免町橋

工事番号			
路線名	町道 亘理中央線		
施工箇所	亘理町内		
工事名	令和7年度（追加）町道早川阿武隈線早川橋外橋梁修繕工事		
図面名	補修図 御免町橋		
縮尺	1/50	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

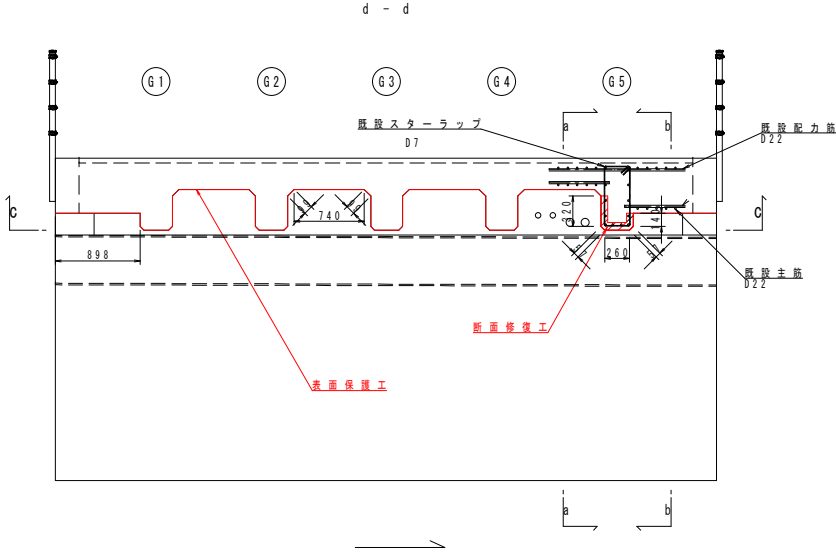
実施

上部工補修詳細図 御免町橋

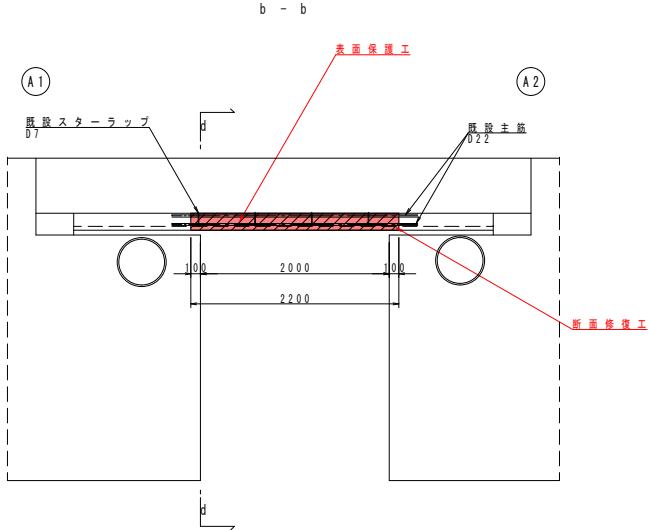
側面図 S=1/40



断面図 S=1/40

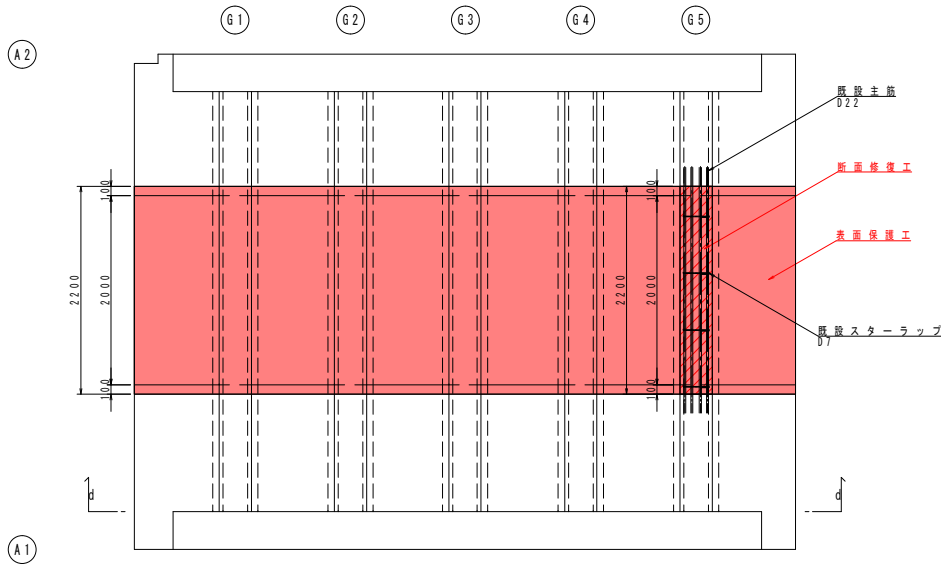


側面図 S=1/40

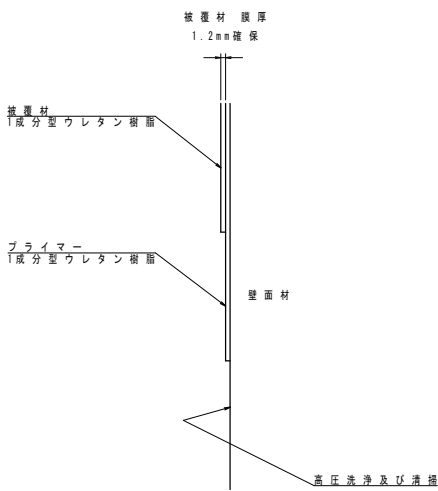


平面図 S=1/40

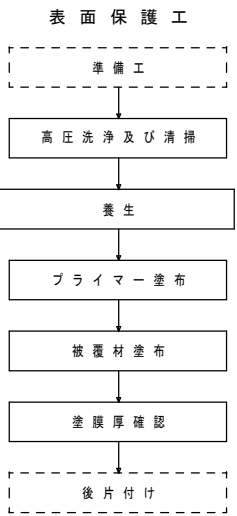
(見上げ図)



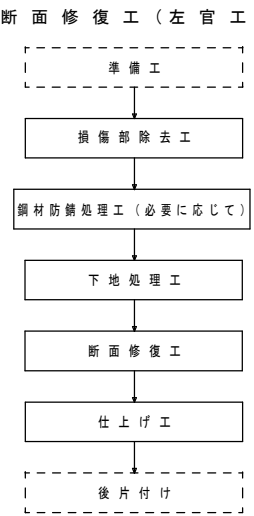
表面保護工詳細図



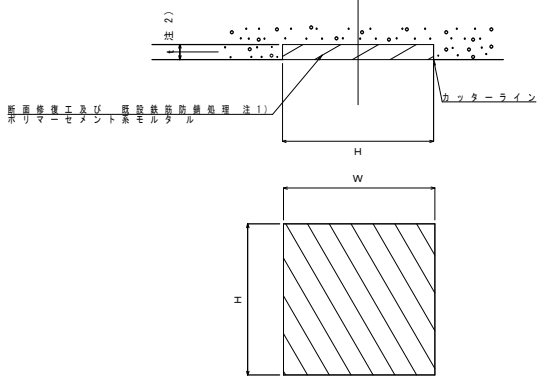
施工手順フロー



施工手順フロー



断面修復工詳細図(左官工)



- 注1) 鉄筋露出が無い箇所は不要。
注2) 現地にて、劣化コンクリートを確認した場合は
監督員と協議の上、補修すること。

断面修復工(鉄筋露出あり) 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m3)	備考
F	0.320	2.20	0.07	1	0.0493	G5主筋
	0.057	2.20	0.08	1	0.0100	G5主筋
	0.260	2.20	0.08	1	0.0458	G5主筋
	0.057	2.20	0.08	1	0.0100	G5主筋
	0.140	2.20	0.07	1	0.0216	G5主筋
合計					0.137	

表面保護材 数量表

位置	塗布面積(m2)	プライマー(kg)	被覆材(kg)
G5主筋	22.57	3.39	27.08

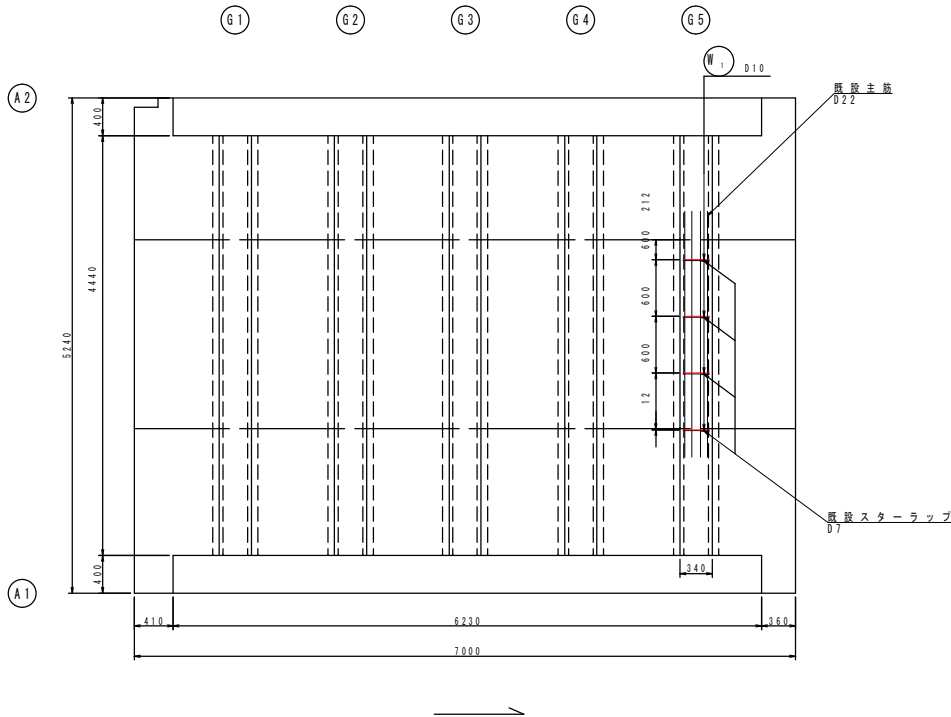
- 注記)
- 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
 - 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

御免町橋			
工事番号			
路線名	町道 亘理中央線		
施工箇所	亘理町 内		
工事名	令和7年度(道補)町道早川阿武隈線早川橋外橋梁修繕工事		
図面名	上部工補修詳細図 御免町橋		
縮尺	1/40	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

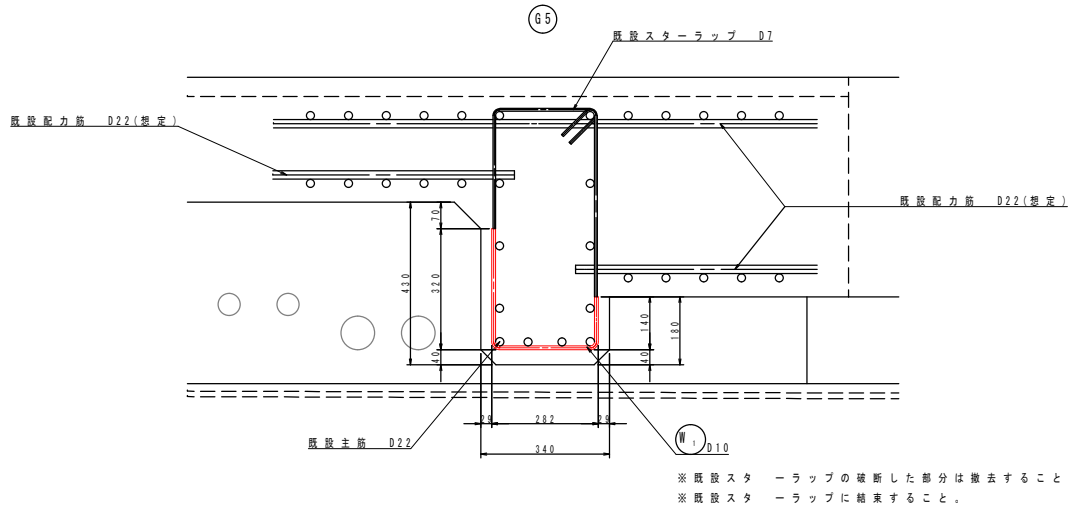
実施

配筋図 御免町橋

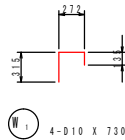
平面図 S=1/40
(見上げ図)



配筋詳細図 S=1/10



鉄筋加工図 S=1/40



鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	備考
W1	D10	730	4	0.56	0.409	2	□
2							
合計 D10							2 kg
総質量							2 kg

注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

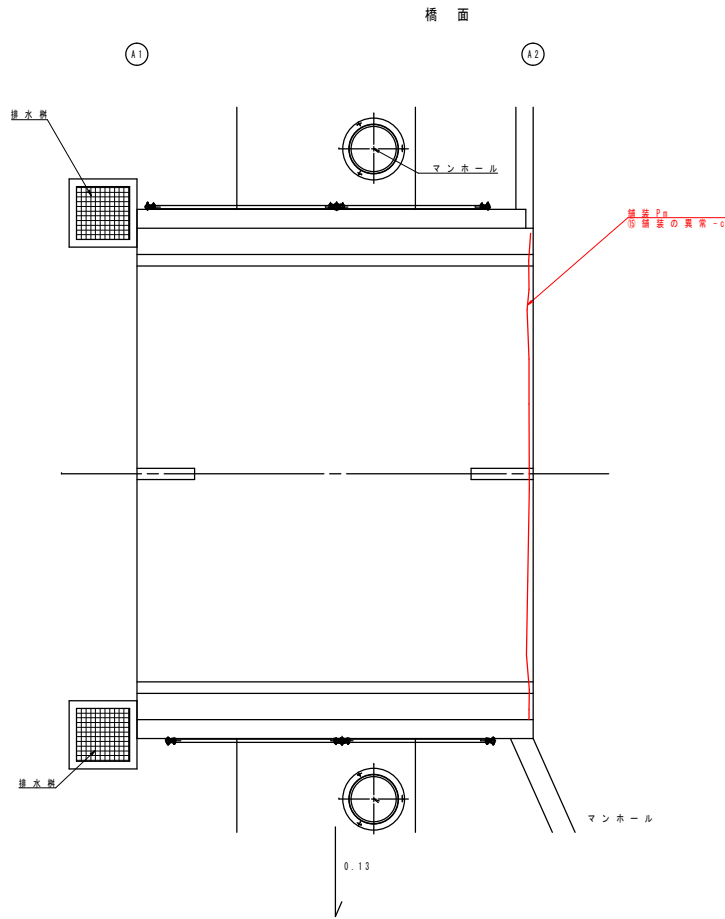
御免町橋

工事番号			
路線名	町道 亘理中央線		
施工箇所	亘理町 内		
工事名	令和7年度(運補)町道早川阿武隈線早川橋外橋梁修繕工事		
図面名	配筋図 御免町橋		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

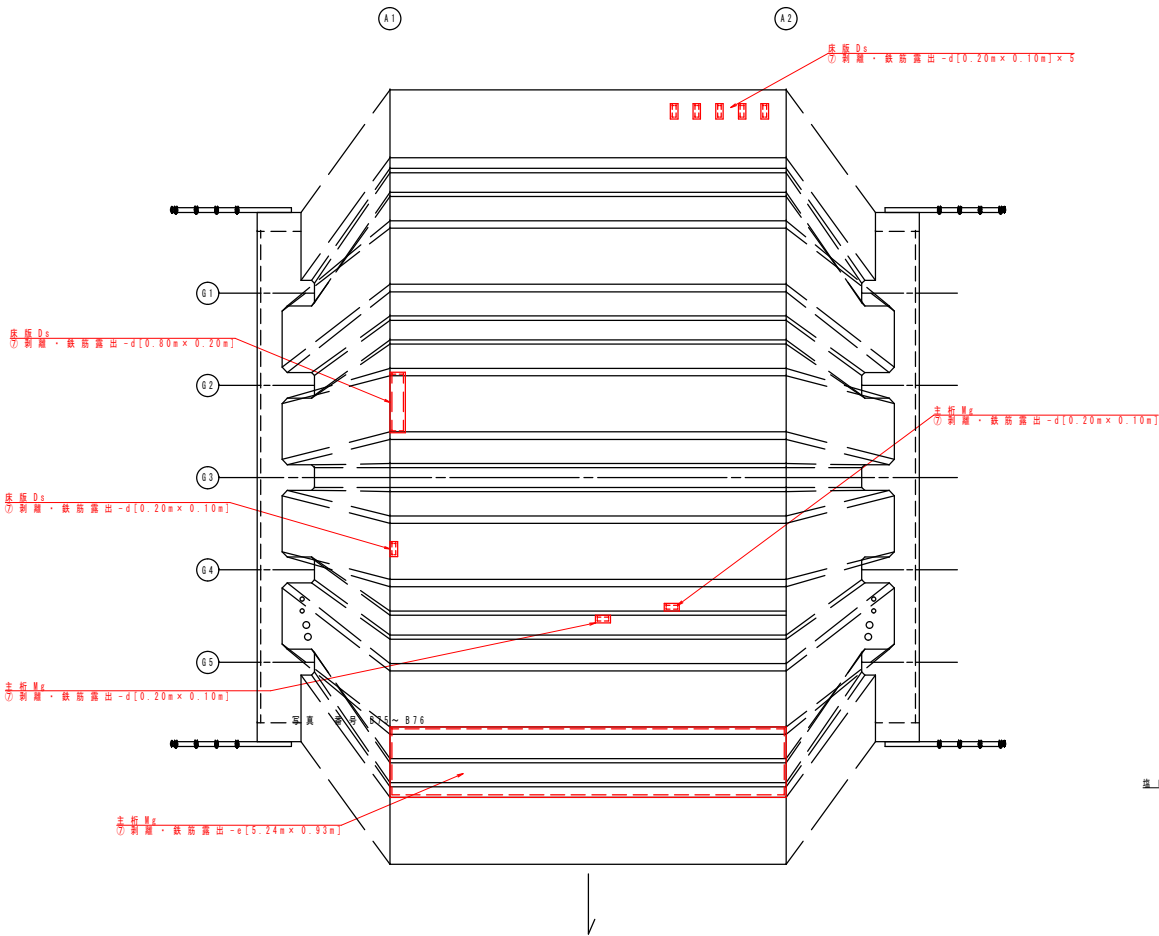
実施

損傷図 御免町橋

平面図 S=1/50

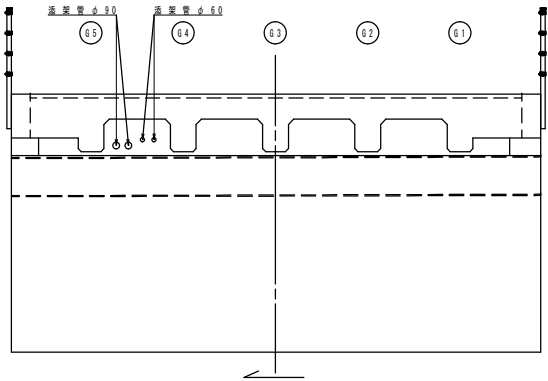


床版下面

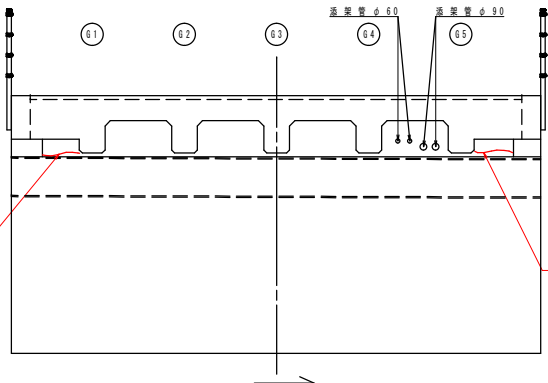


断面図 S=1/50

A 1 橋台
(A 2 側 より)

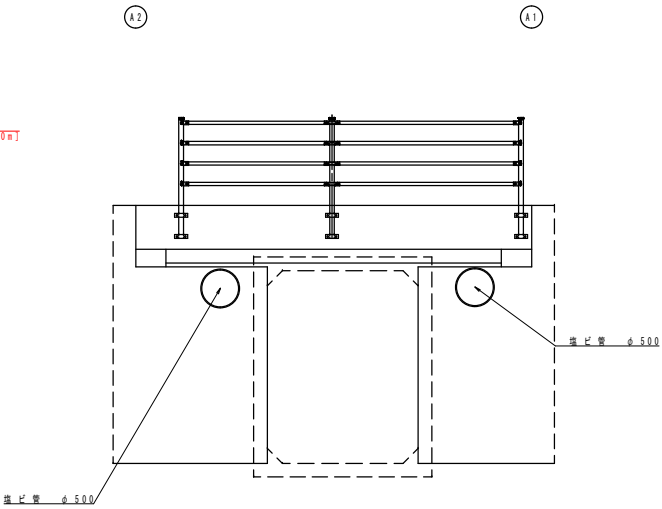


A 2 側壁
(A 1 側 より)

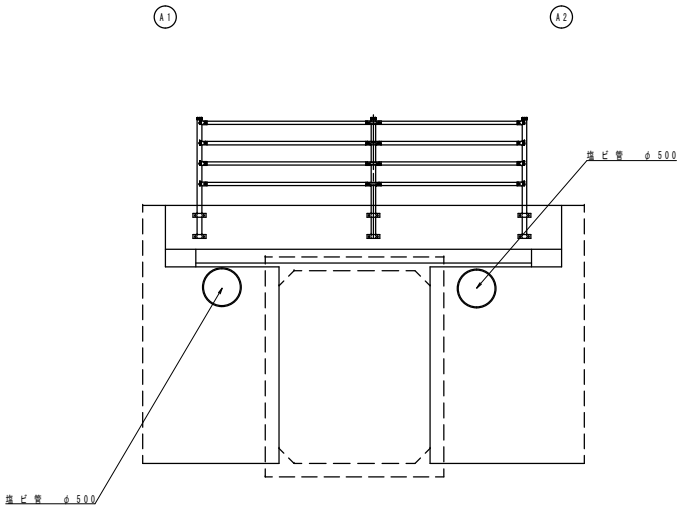


側面図 S=1/50

L 側



R 側



損傷の凡例	
損傷の種類	表示
ひびわれ	
剥離	
鉄筋露出	
うき	
漏水・滲水	
遊離石灰	
その他	

注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

御免町橋			
工事番号			
路線名	町道 亘理中央線		
施工箇所	亘理町内		
工事名	令和7年度(連続)町道早川阿武隈橋線早川橋外橋梁修繕工事		
図面名	損傷図 御免町橋		
縮尺	1/50	位置	
設計者		設計年度	
亘理町		図番	

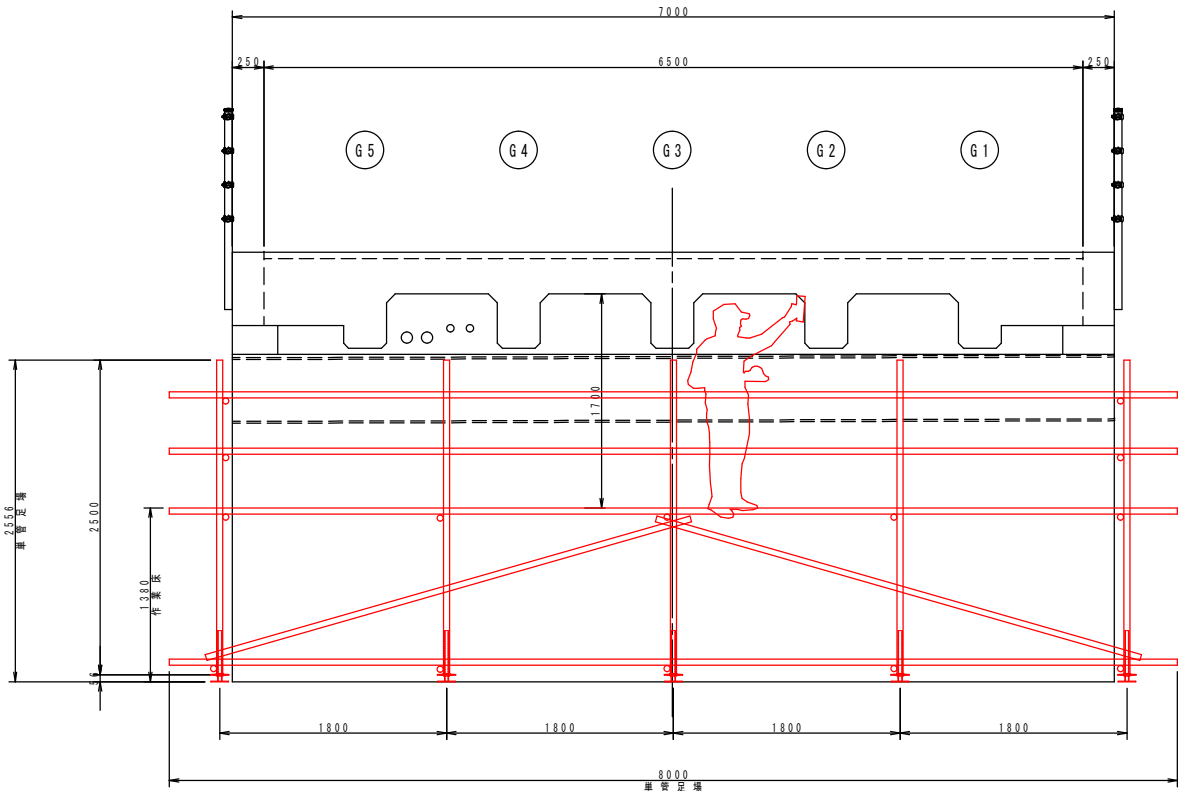
実施

仮設計画図（参考図）

御免町橋

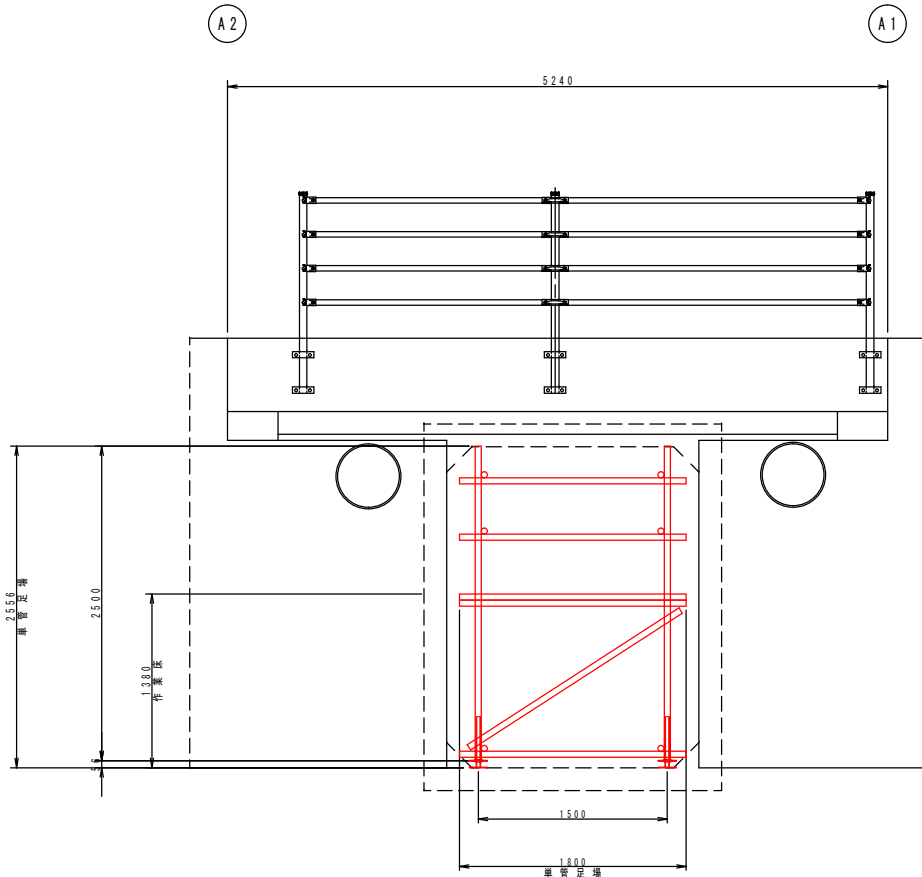
断面図 S=1/30

A 1 橋台
(A 2 側より)



側面図 S=1/30

L 側



実 施

仮設工（単管足場）数量表

位置	算式	数量	単位	備考
桁下	1.800m×8.000m	14.400	m ²	安全ネットを設置する ホイールクレーン(排)油圧式20t吊

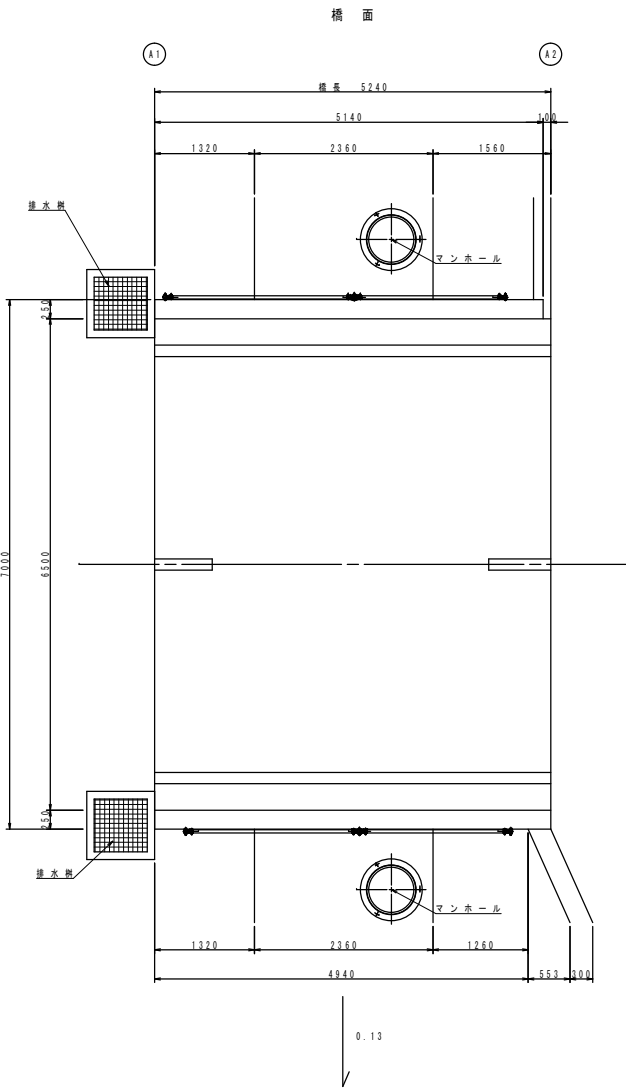
※施工の時期は、非出水期に限る。
※桁下への侵入前に桁下の酸素濃度を確認し、安全を確保してから侵入すること。
※桁下への資機材搬出入は、基本的にマンホールからとする。
※寸法超過により搬出入できない場合は、地覆下の隙間からの搬出入とする。

注 記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

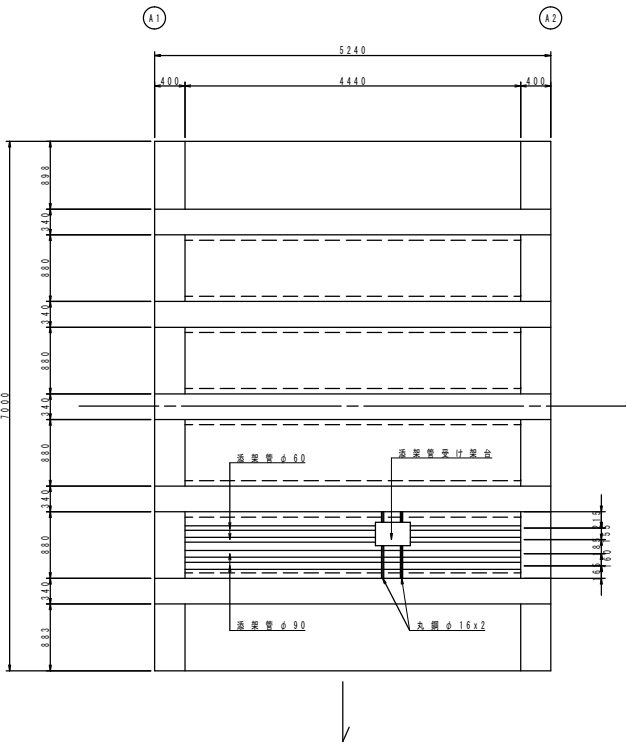
工 事 番 号			
路 線 名	町 道 亘 理 中 央 線		
施 工 箇 所	亘 理 町 内		
工 事 名	令和7年度（追加）町道早川阿武隈線早川橋 外 橋梁修繕工事		
図 面 名	仮 設 計 画 図 （ 参 考 図 ） 御 免 町 橋		
縮 尺	1 / 3 0	位 置	
設 計 者		設 計 年 度	
亘 理 町	図 番		

橋 梁 一 般 図 御 免 町 橋

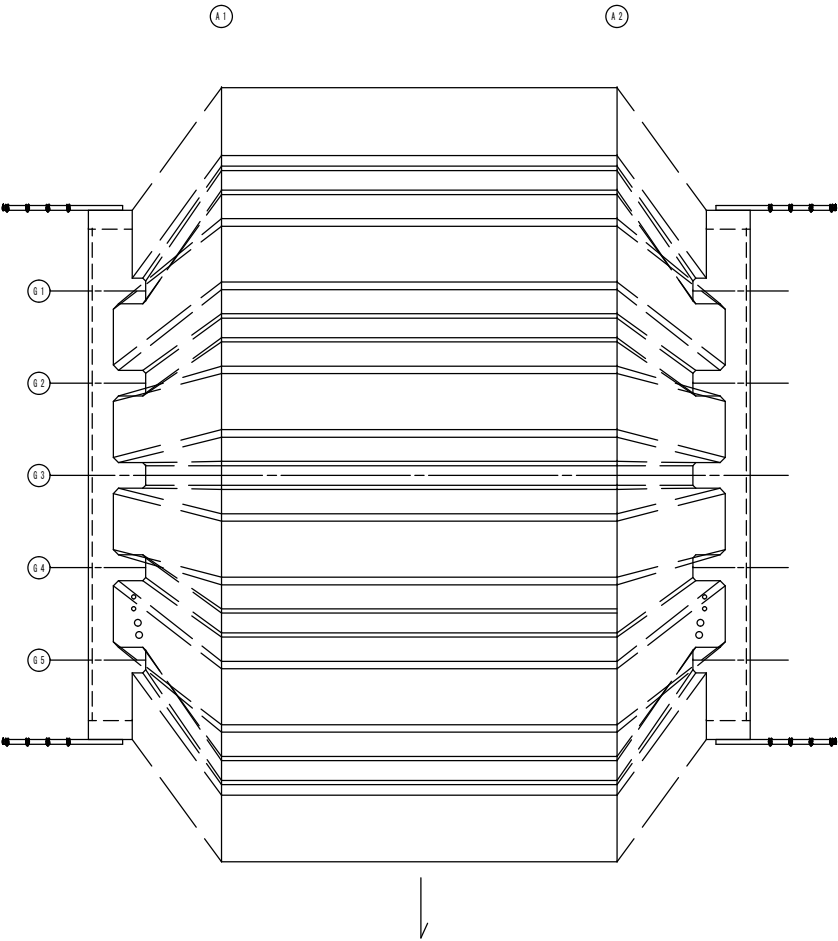
平面図 S=1/50



床版下面

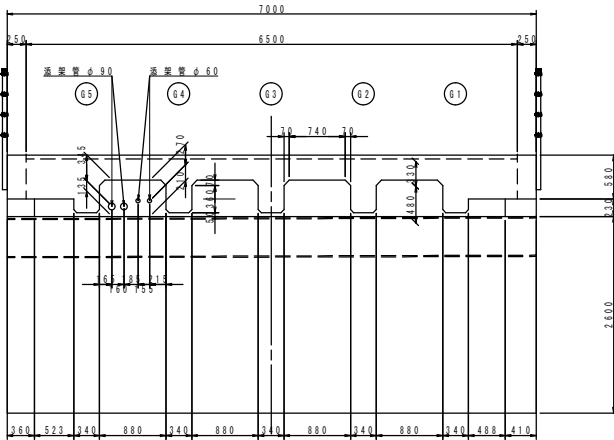


展開図

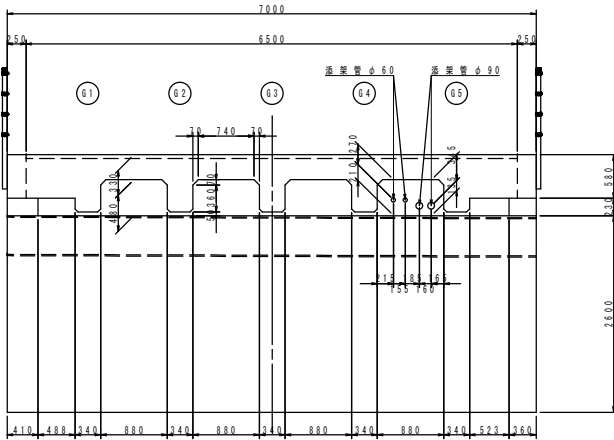


断面図 S=1/50

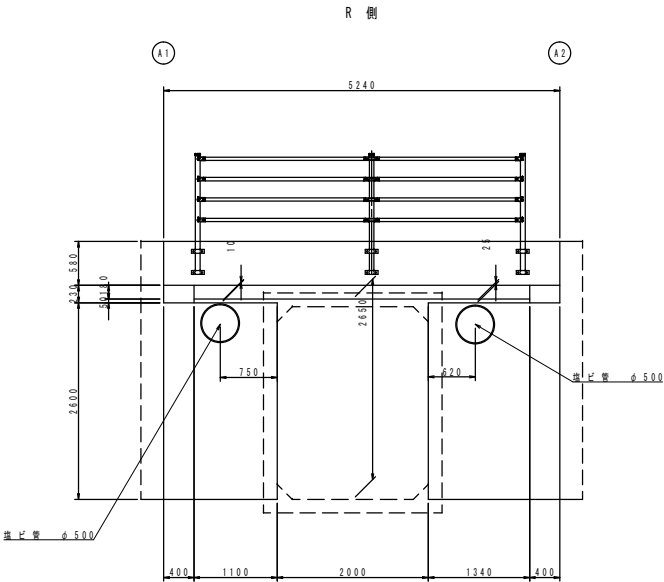
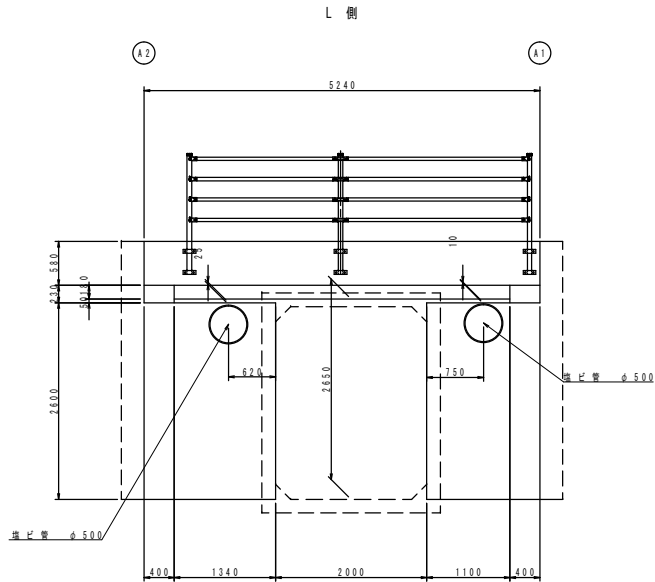
A1橋台
(A2側より)



A2側壁
(A1側より)



S=1/50側面図



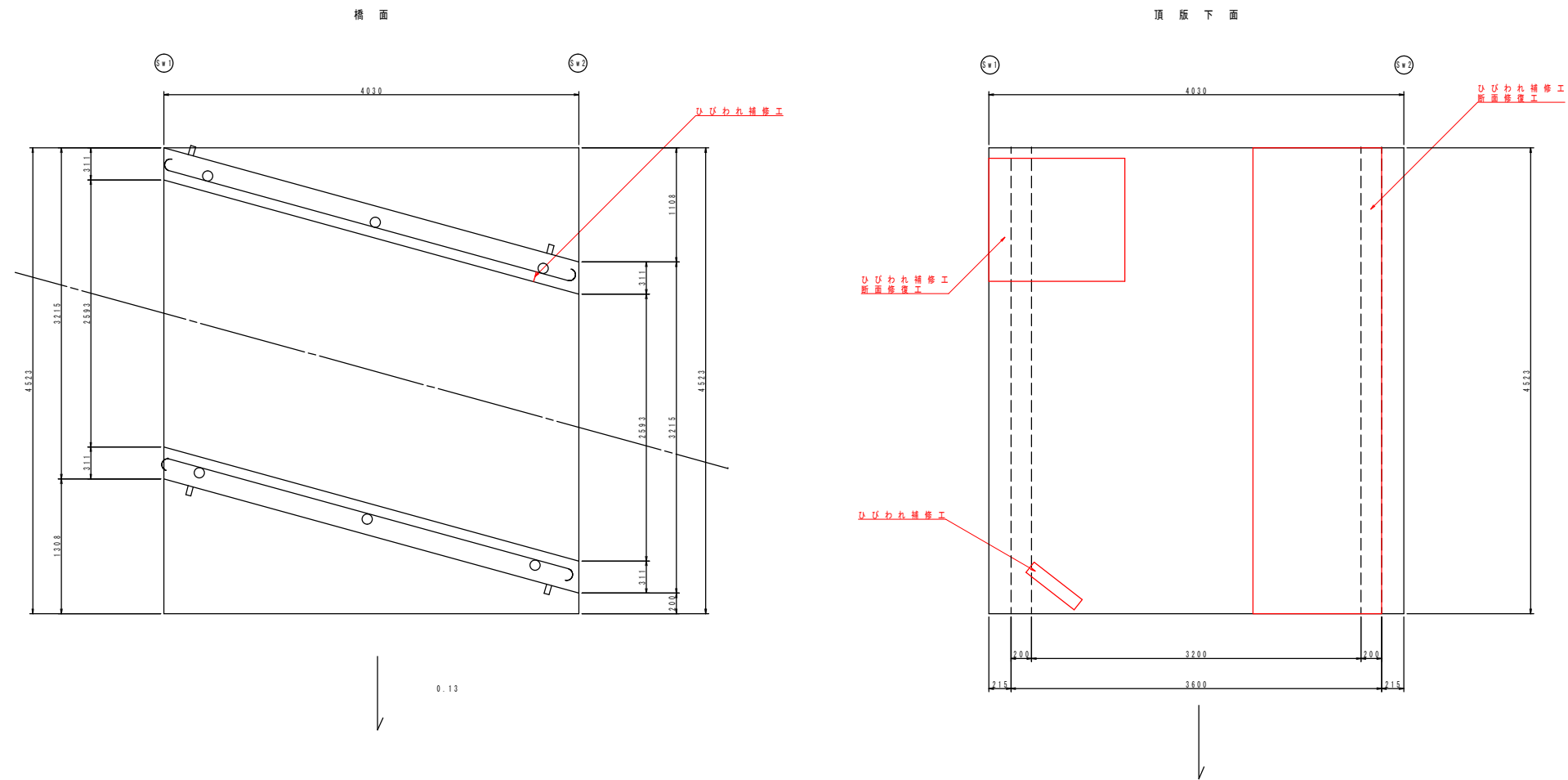
実 施

- 注 記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
 2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

御免町橋			
工事番号			
路線名	町道 互理中央線		
施工箇所	互理町 内		
工事名	令和7年度（追加）町道早川阿武隈線橋早川橋外橋梁修繕工事		
図面名	橋梁一般図 御免町橋		
縮尺	1/50	位置	
設計者		設計年度	
互理町		図番	

補修一般岡町南石山橋

平面図 $S = 1 / 30$



補修対策一覧

工 種		施 工 箇 所	対 策 内 容
ボックス	コンクリート補修工	頂版下面	断面修復工（左官工法）、ひびわれ補修工
機面	地覆補修工	地覆	ひびわれ補修工

实施

(記 注)

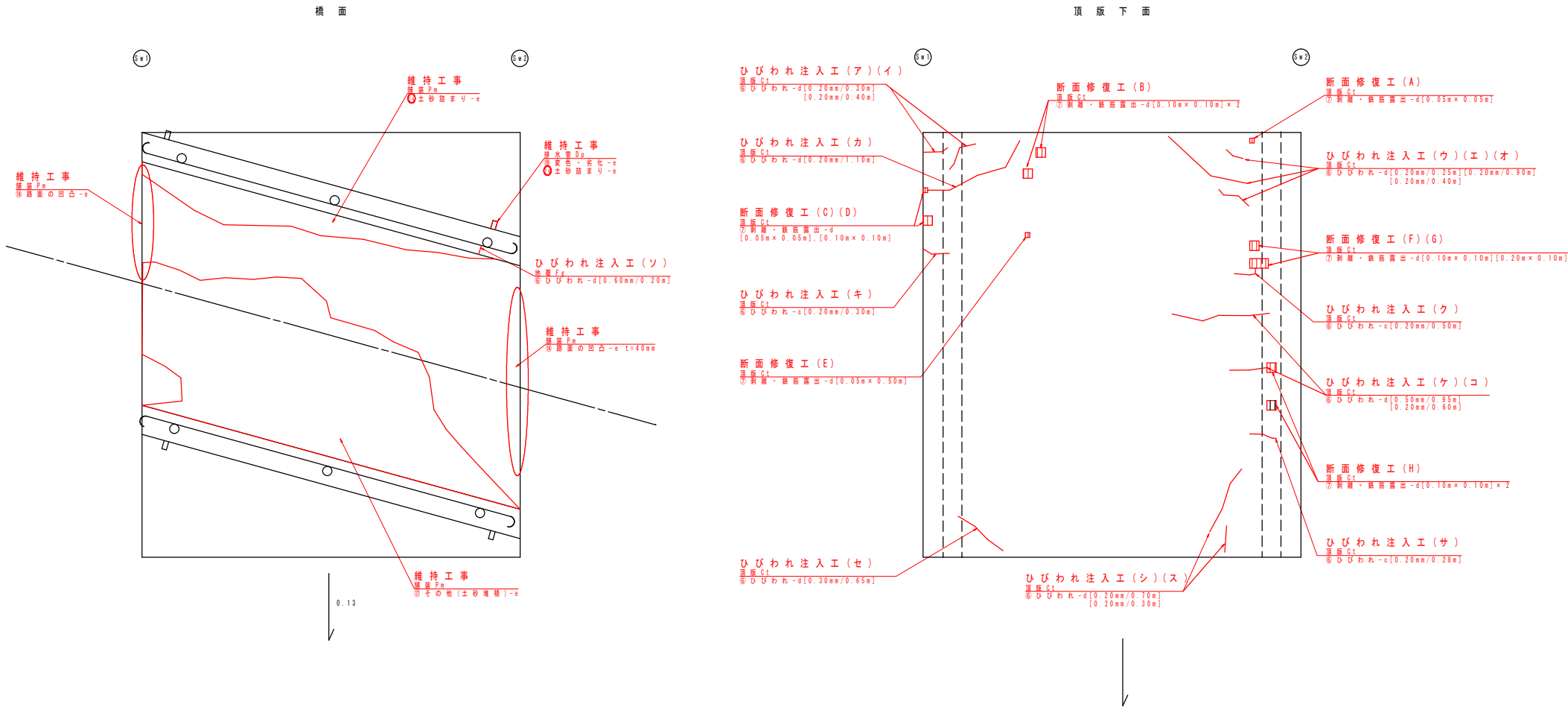
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

町南石山橋

工事番号			
路線名	町道 豊田線		
施工箇所	亘理町内		
工事名	令和7年度（連続）町道早川阿武隈橋線早川橋外橋梁修繕工事		
図面名	補修一般図 町南石山橋		
縮尺	1/30		位置
設計者			設計年度
亘理町			図番

補修図 町南石山橋

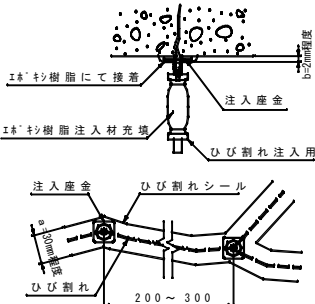
平面図 S=1/30



補修工法の凡例	
補修工法の種類	表示
断面修復工 (鉄筋露出あり)	
断面修復工 (鉄筋露出なし)	
ひびわれ注入工	

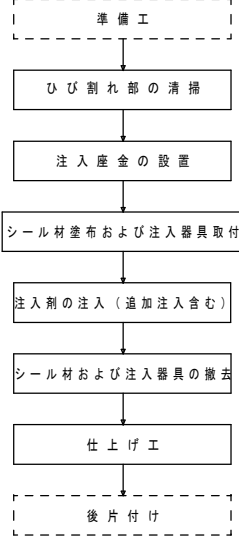
ひび割れ注入工詳細図

ひびわれ幅 0.2mm 以上



施工手順フロー

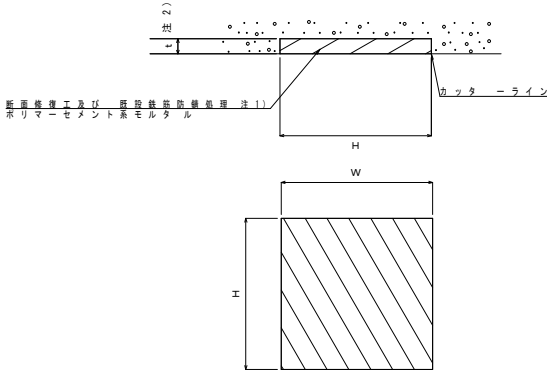
ひび割れ注入工



ひびわれ補修数量表 (注入工)

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.20mm×0.30m	1	頂版
イ	0.20mm×0.40m	1	頂版
ウ	0.20mm×0.25m	1	頂版
エ	0.20mm×0.90m	1	頂版
オ	0.20mm×0.40m	1	頂版
カ	0.20mm×1.10m	1	頂版
キ	0.20mm×0.30m	1	頂版
ク	0.20mm×0.50m	1	頂版
ケ	0.50mm×0.95m	1	頂版
コ	0.20mm×0.60m	1	頂版
サ	0.20mm×0.28m	1	頂版
シ	0.20mm×0.70m	1	頂版
ス	0.20mm×0.30m	1	頂版
セ	0.30mm×0.65m	1	頂版
ソ	0.60mm×0.20m	1	地覆

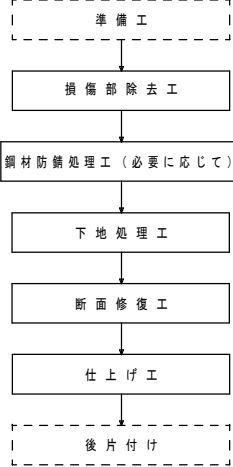
断面修復工詳細図 (左官工)



- 注1) 鉄筋露出が無い箇所は不要。
注2) 現地にて、劣化コンクリートを確認した場合は、監督員と協議の上、補修すること。

施工手順フロー

断面修復工 (左官工)



断面修復工 (鉄筋露出あり) 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t (mm)	N(個)	断面修復体積 (m3)	備考
A	0.05	0.05	0.05	1	0.0001	頂版
B	0.10	0.10	0.05	2	0.0010	頂版
C	0.05	0.05	0.05	1	0.0001	頂版
D	0.10	0.10	0.05	1	0.0005	頂版
E	0.05	0.50	0.05	1	0.0013	頂版
F	0.10	0.10	0.05	1	0.0005	頂版
G	0.20	0.10	0.05	1	0.0010	頂版
H	0.10	0.10	0.05	2	0.0010	頂版
合計					0.006	

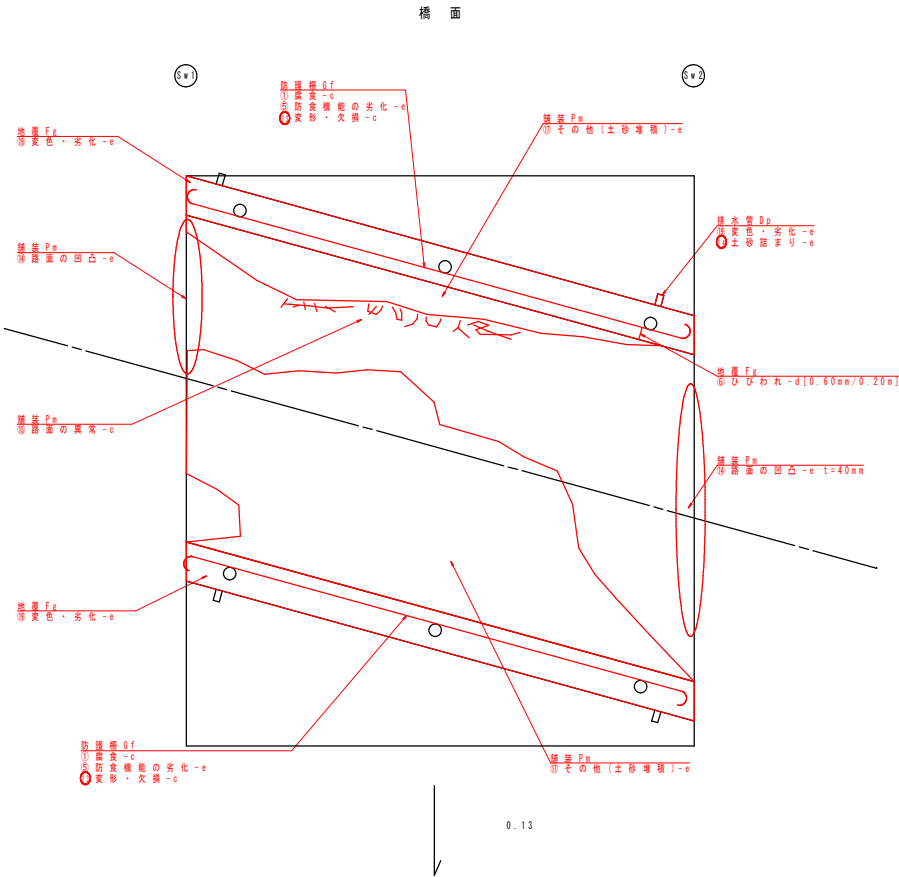
- 注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

町南石山橋			
工事番号			
路線名	町道 豊田線		
施工箇所	亘理町 内		
工事名	令和7年度 (連続) 町道早川阿武隈線早川橋 外 橋梁修繕工事		
図面名	補修図 町南石山橋		
縮尺	1/30	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

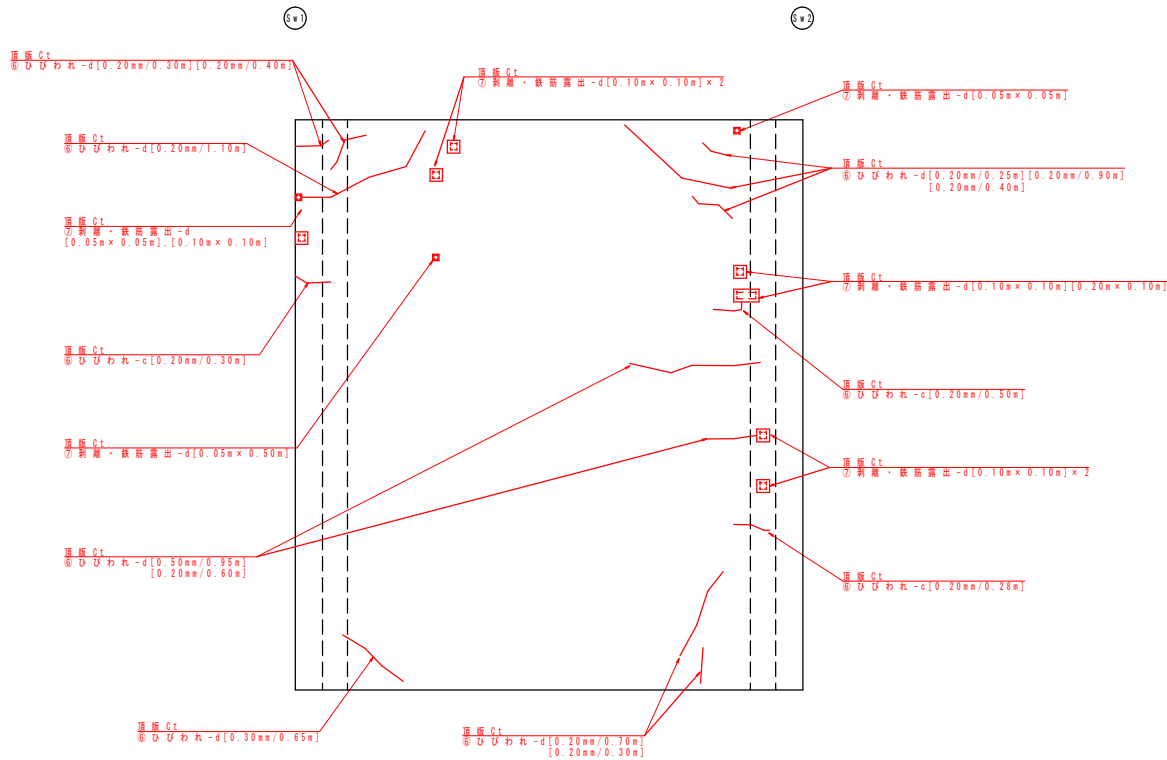
実施

損傷図 町南石山橋

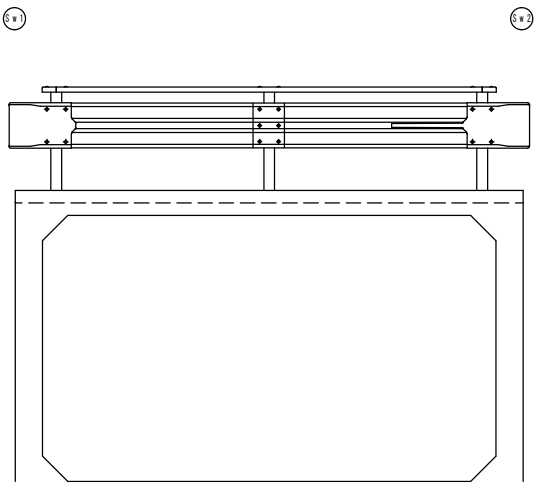
平面図 S=1/30



頂版下面

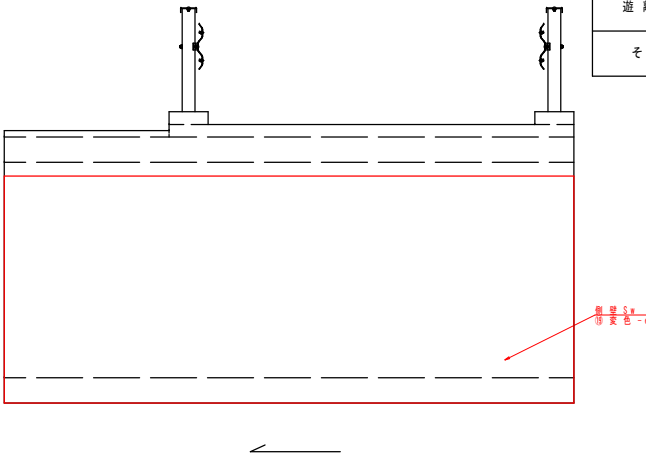


側面図 S=1/30

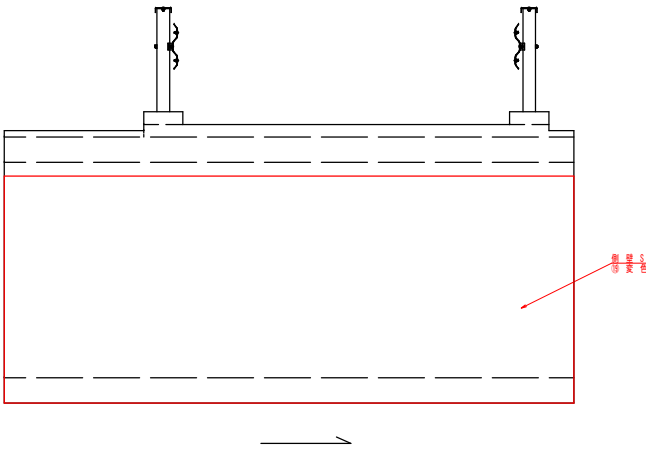


断面図 S=1/30

SW 1 側壁
(SW 2 側より)



SW 2 側壁
(SW 1 側より)



損傷の凡例	
損傷の種類	表示
ひびわれ	
剥離	
鉄筋露出	
うき	
漏水・滲水	
遊離石灰	
その他	

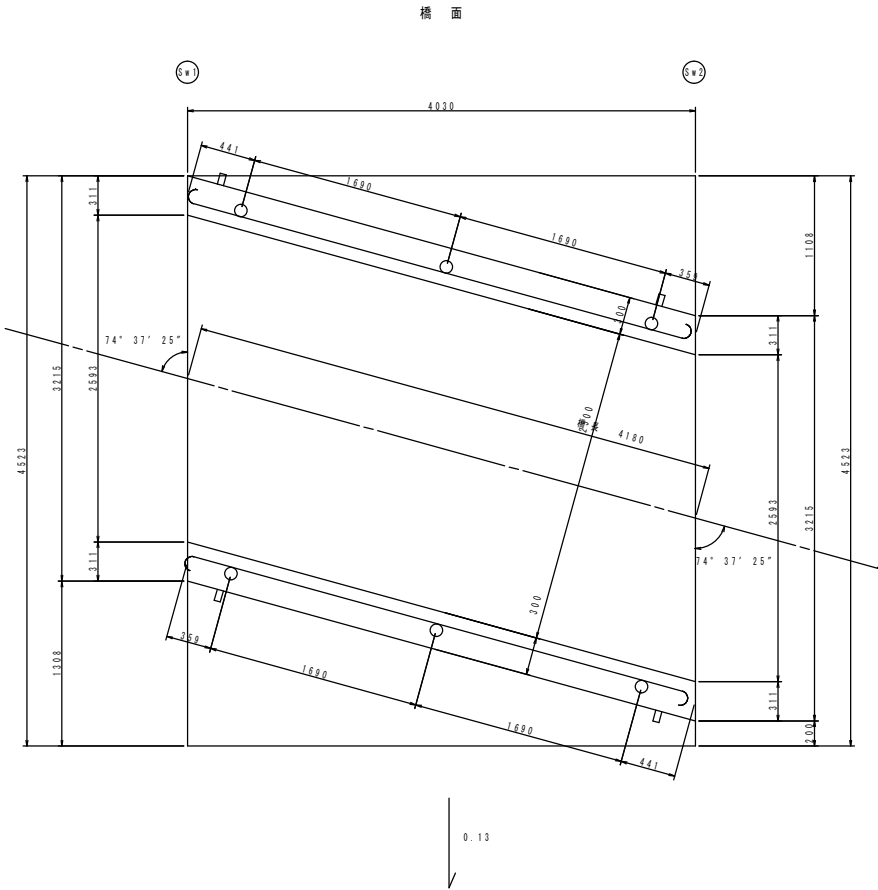
注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

町南石山橋			
工事番号			
路線名	町道 豊田線		
施工箇所	亘理町内		
工事名	令和7年度(連続)町道早川阿武隈線早川橋外橋梁修繕工事		
図面名	損傷図 町南石山橋		
縮尺	1/30	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

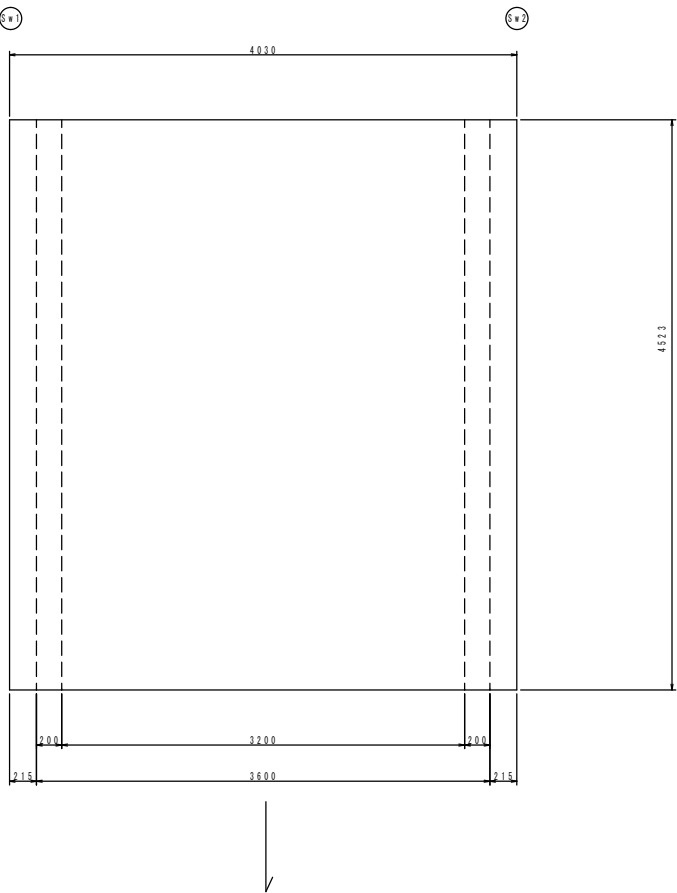
実施

橋梁一般図 町南石山橋

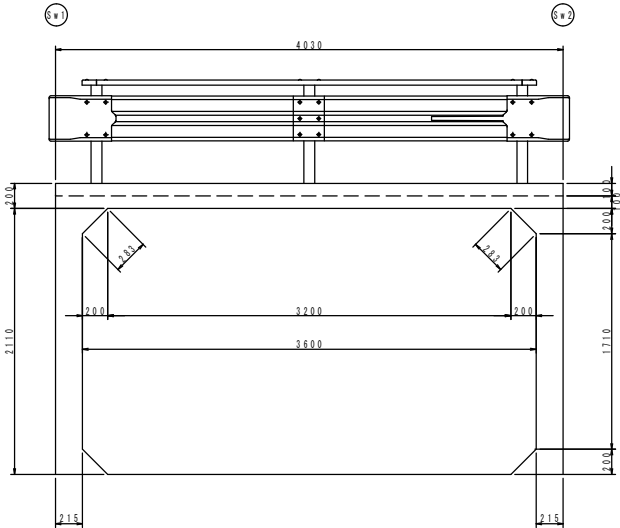
平面図 S=1/30



頂版下面

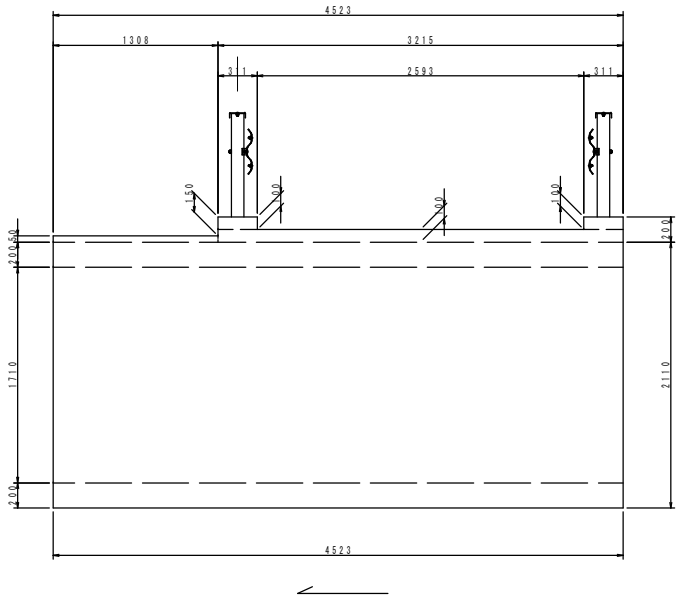


側面図 S=1/30

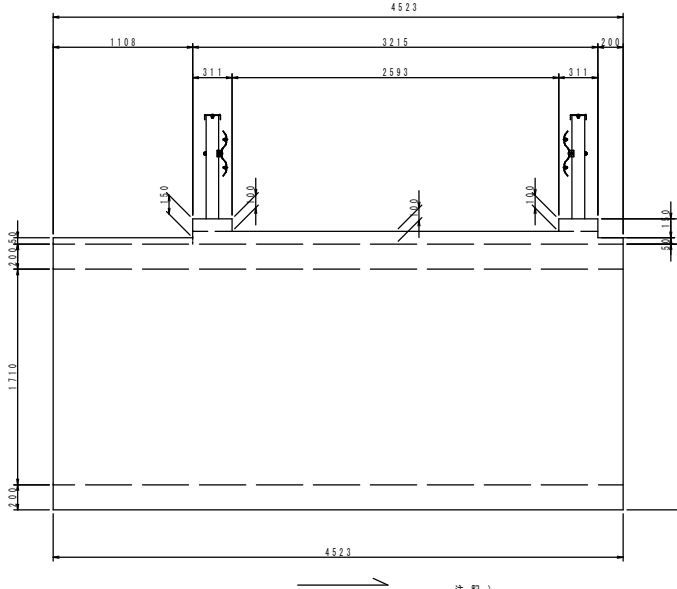


断面図 S=1/30

Sw 1 側壁
(Sw 2 側より)



Sw 2 側壁
(Sw 1 側より)



- 注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
 2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

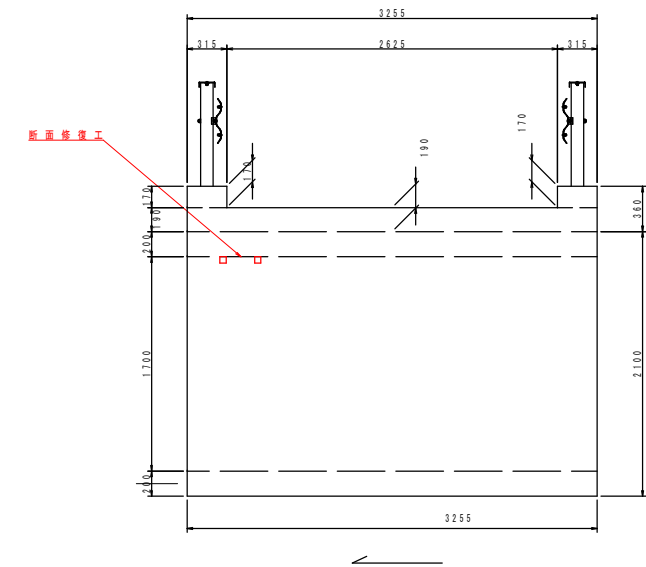
町南石山橋			
工事番号			
路線名	町道 豊田線		
施工箇所	亘理町 内		
工事名	令和7年度（追加）町道早川阿武隈線早川橋 外 橋梁修繕工事		
図面名	橋梁一般図 町南石山橋		
縮尺	1/30		位置
設計者			設計年度
亘理町			図番

実施

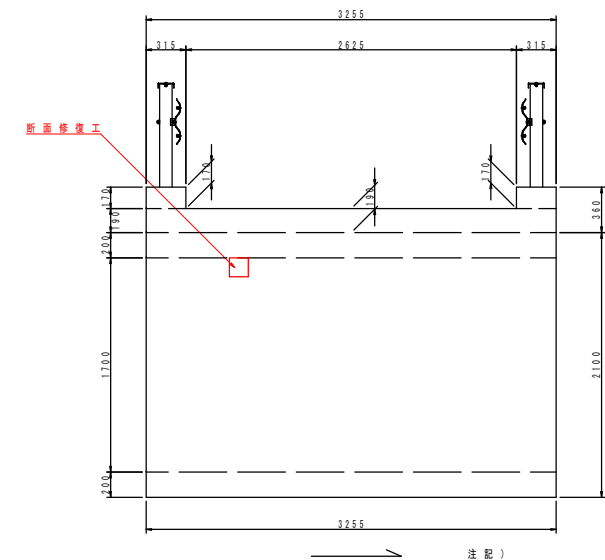
補修一般図 町南北橋

断面図 $S = 1/30$

Sw 1 側 壁
(Sw 2 側 よ り)



Sw 2 側 壁
(Sw 1 側 よ り)



注 記)

1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

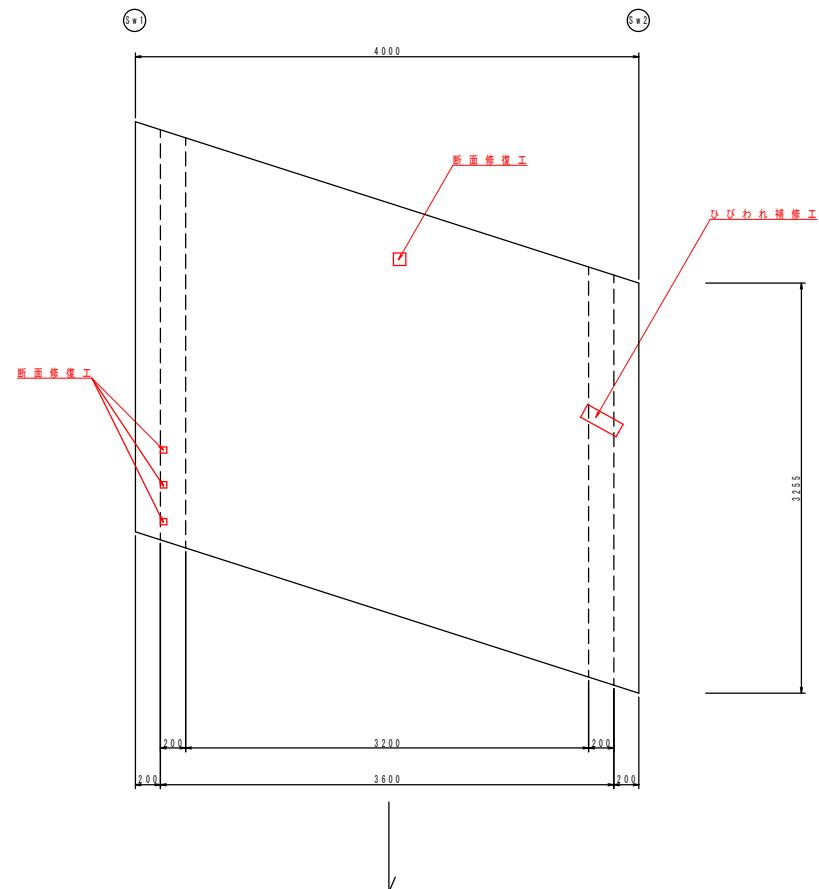
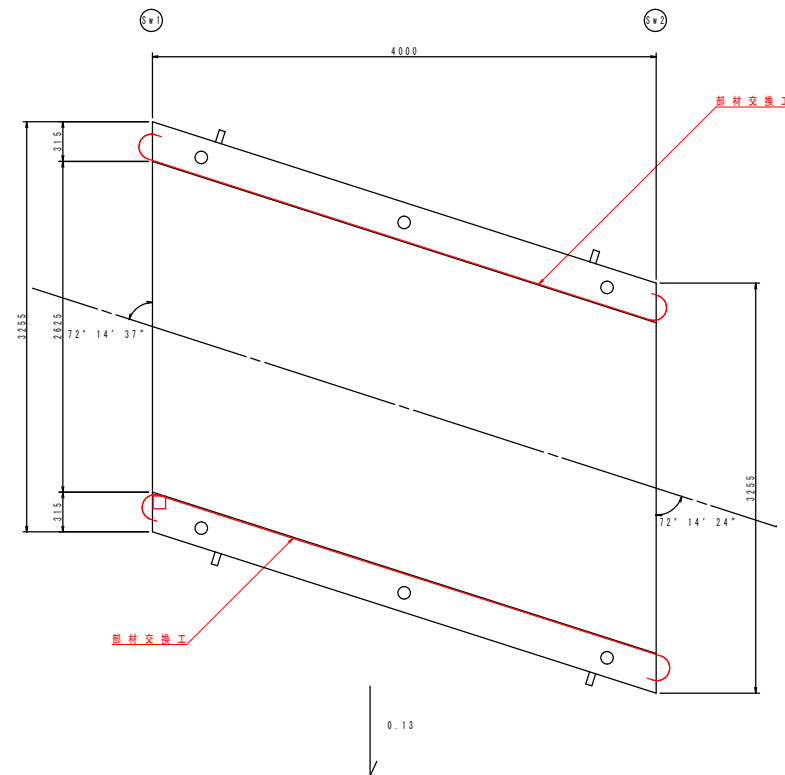
町南北橋

工事番号			
路線名	町道 町南石山線		
施工箇所	亘理町内		
工事名	令和7年度（延補）町道早川阿武隈線早川橋外橋梁修繕工事		
図面名	補修一般図 町南北橋		
縮尺	1/30	位置	
設計者		設計年度	
亘理町		図番	

平面图 $S=1/30$

橋面

頂 版 下 面



補修対策一覧

工 種		施 工 箇 所	対 象 内 容
ボックス	コンクリート補修工	頂面下面	断面修復工（左官工法）、ひびわれ補修工
		側壁	断面修復工（左官工法）、ひびわれ補修工
機 面	地覆補修工	地覆	断面修復工（左官工法）
	防護柵補修工	防護柵	部材交換工

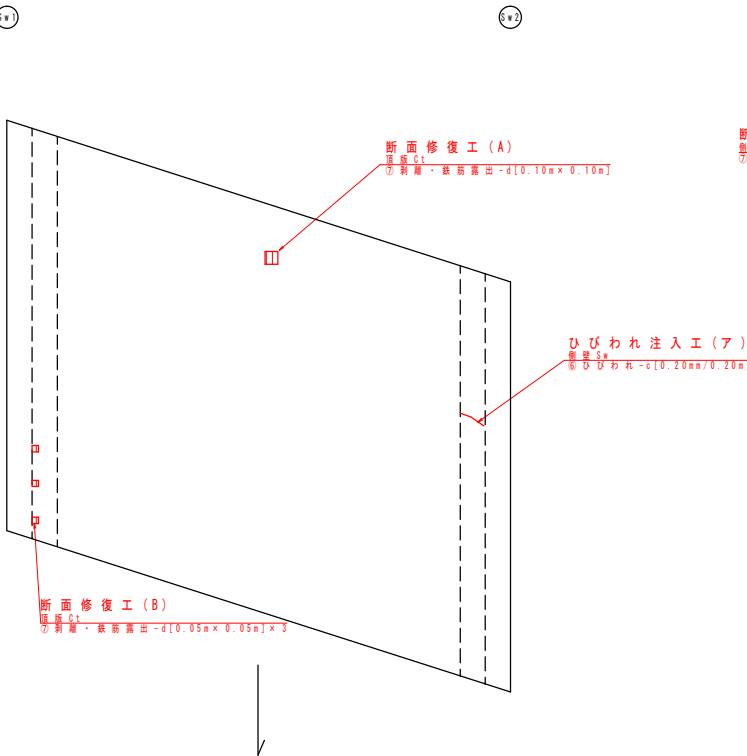
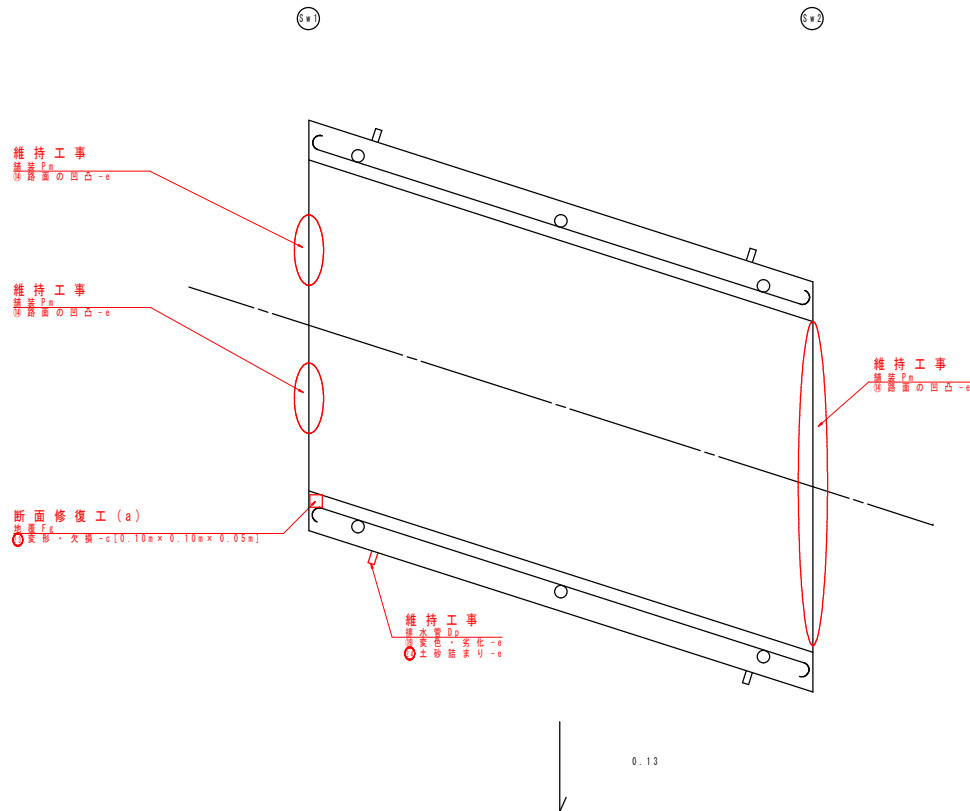
实施

補修図 町南北橋

平面図 S=1/30

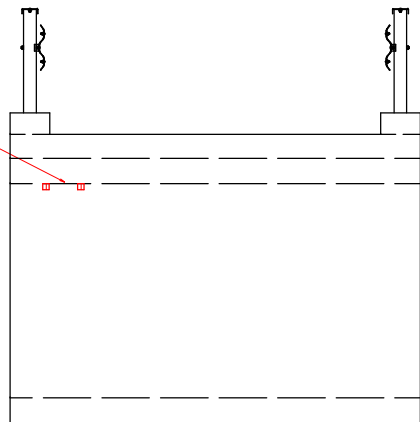
橋面

頂版下面

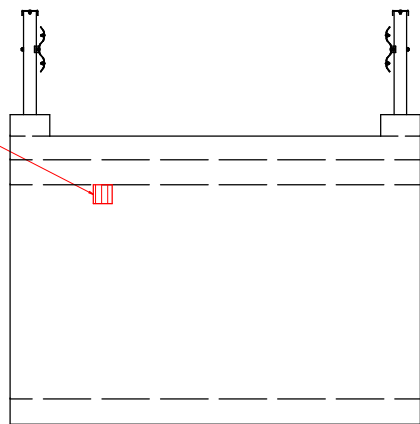


断面図 S=1/30

Sw 1 側壁
(Sw 2 側より)

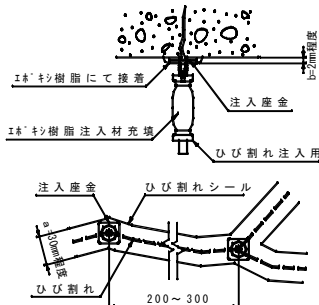


Sw 2 側壁
(Sw 1 側より)

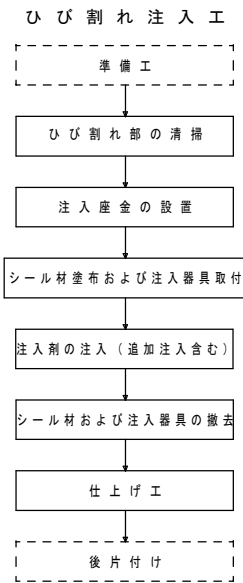


ひび割れ注入工詳細図

ひびわれ幅 0.2mm 以上



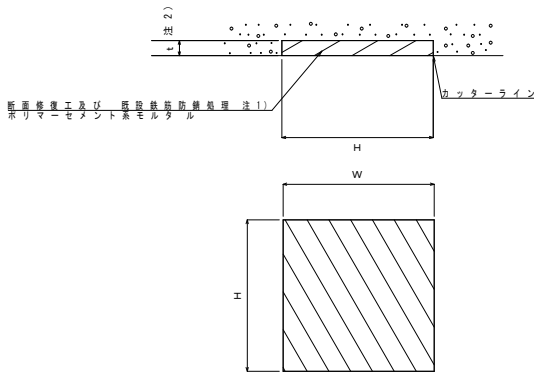
施工手順フロー



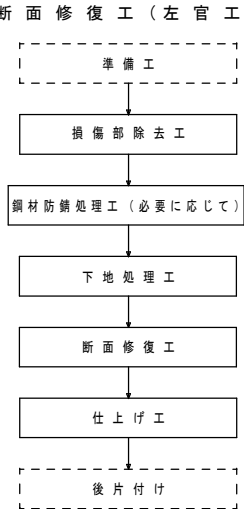
ひびわれ補修数量表（注入工）

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.20mm×0.20m	1	側壁

断面修復工詳細図（左官工）



施工手順フロー



断面修復工（鉄筋露出なし） 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t (mm)	N(個)	断面修復体積 (m3)	備考
a	0.10	0.10	0.05	1	0.0005	地覆
合計					0.001	

断面修復工（鉄筋露出あり） 寸法表

記号	H(m)	W(m)	t (mm)	N(個)	断面修復体積 (m3)	備考
A	0.10	0.10	0.08	1	0.0008	頂版
B	0.05	0.05	0.08	3	0.0006	頂版
C	0.05	0.05	0.08	2	0.0004	側壁
D	0.15	0.15	0.08	1	0.0018	側壁
合計					0.004	

実施

- 注記）
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
 2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

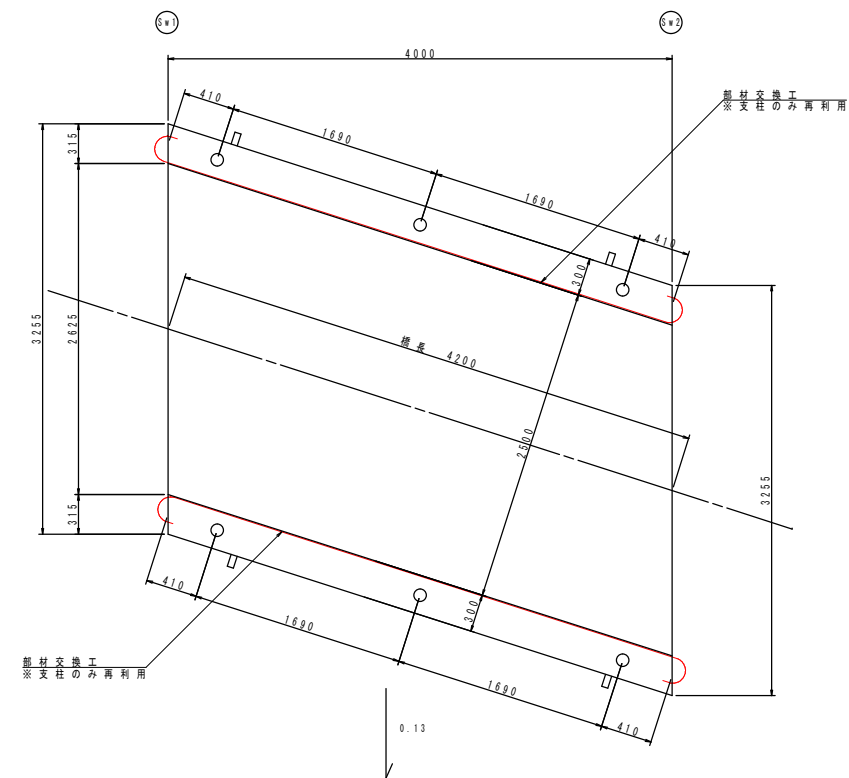
町南北橋

工事番号			
路線名	町道 町南石山線		
施工箇所	亘理町 内		
工事名	令和7年度（追加）町道早川阿武隈線早川橋 外 橋梁修繕工事		
図面名	補修図 町南北橋		
縮尺	1/30	位置	
設計者		設計年度	
亘理町	図番		

防 護 柵 補 修 工 詳 細 図 町 南 北 橋

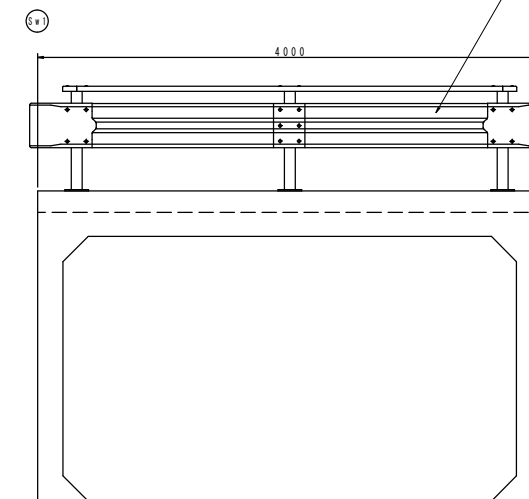
平面图 $S=1/30$

橋 面

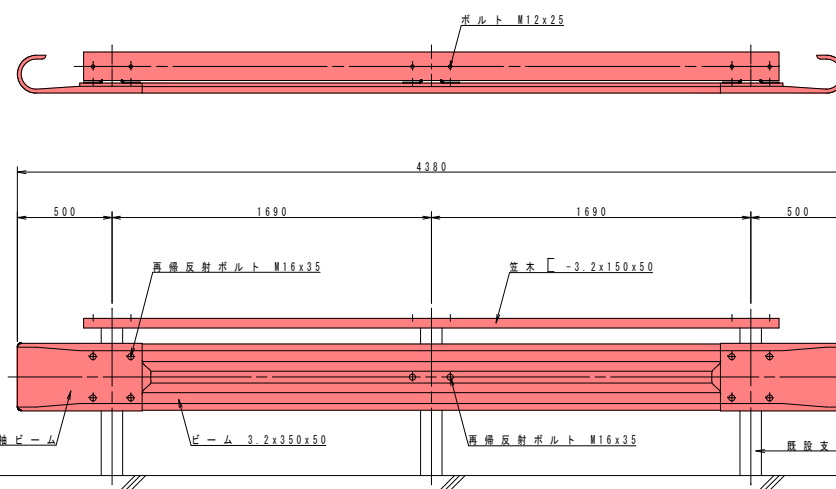


側面図 S = 1 / 30

部材交換工
※支柱のみ再利用



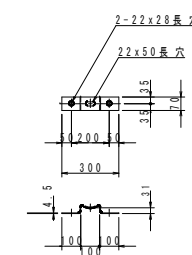
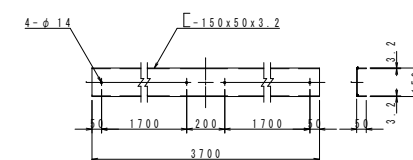
ガードレール詳細図 S=1/20



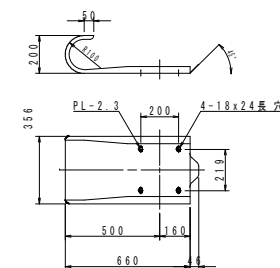
部 材 図 S = 1 / 20

笠木

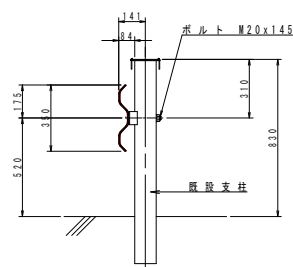
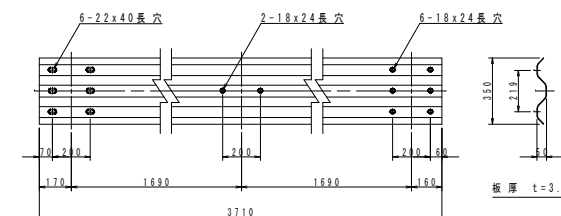
ブ ラ ケ ッ ト



袖 ビーム



ビ - ム



※ 既設支柱は再利用するため、ビーム等撤去時は支柱を傷つけないよう注意すること。

※ ビームは現地加工とし、既設支柱に合わせて切断・孔開けをすること。

※ 現地加工で既設支柱に新規防護欄を設置できない場合は、監督職員と協議し、適切な措置をとること。

实施

注 記)

1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

町南北橋

工 事 番 号			
路 線 名	町 道 町 南 石 山 線		
施 工 箇 所	互 理 町 内		
工 事 名	令和7年度（連続）町道早川阿武隈橋緒草川線 外 橋梁修繕工事		
図 面 名	防 護 橋 補 修 工 詳 細 図 町 南 北 橋		
縮 尺	図 示	位 置	
設 計 者		設 計 年 度	
互 理 町		図 番	

損傷 町南北橋

平面图 S-1 /

格例

頂

断面图 S-1/30








SW 1 側壁

SW 2 側壁

側面図 $S = 1 /$

Sw

SW 2

損 傷 の 凡 例	
損 傷 の 種 類	表 示
ひびわれ	
剥離	
鉄筋露出	
うき	
漏水・滲水	
遊離石灰	
その他	

实施

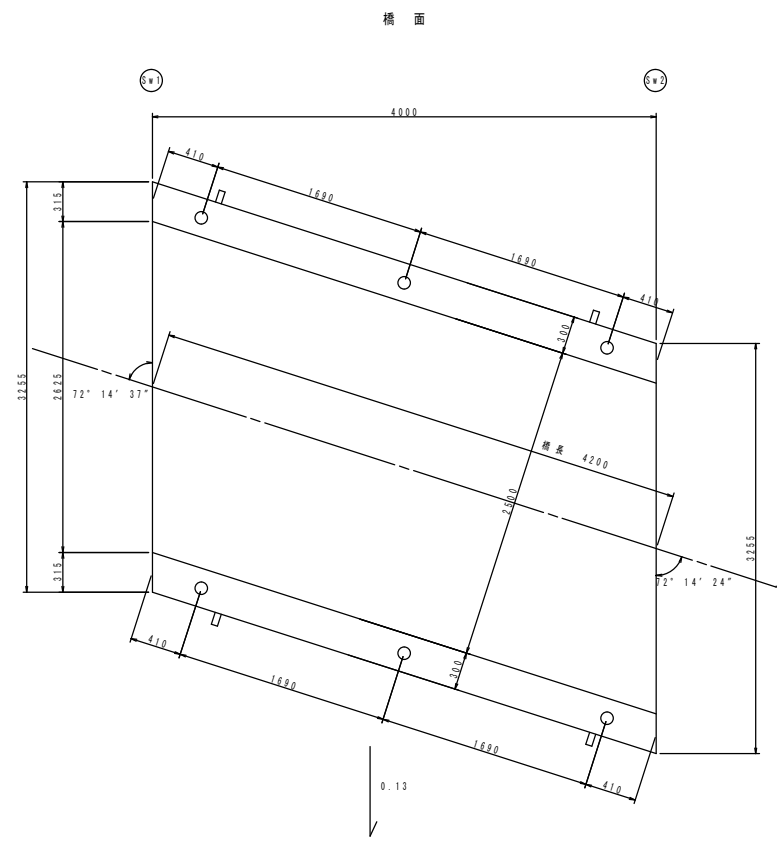
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

町南北橋

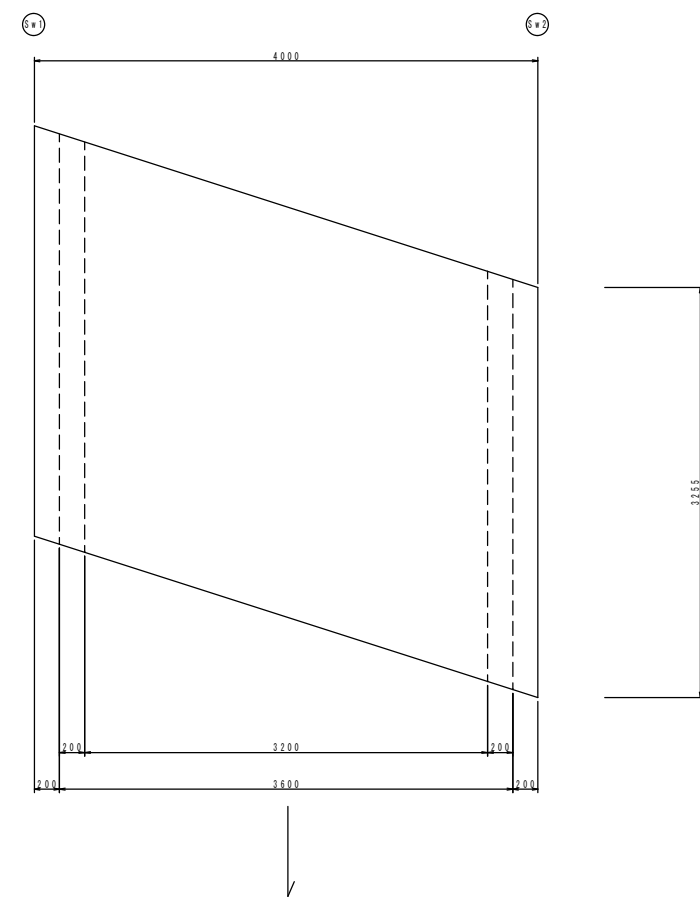
工 事 番 号			
路 線 名	町 道 町 南 石 山 線		
施 工 箇 所	互 理 町 内		
工 事 名	令和7年度（連続）町道早川阿武隈橋線早川橋 外 橋梁修繕工事		
図 面 名	換 係 図 町 南 北 橋		
縮 尺	1 / 3 0	位 置	
設 計 者		設 計 年 度	
互 理 町		図 番	

橋 梁 一 般 図 町 南 北 橋

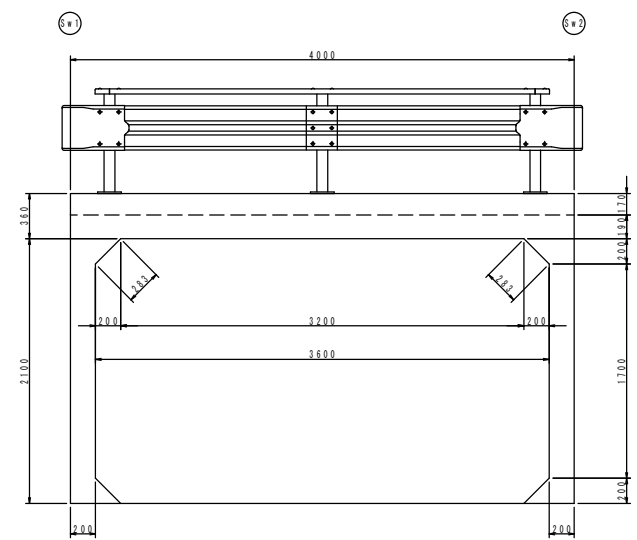
平 面 図 S=1/30



頂 版 下 面

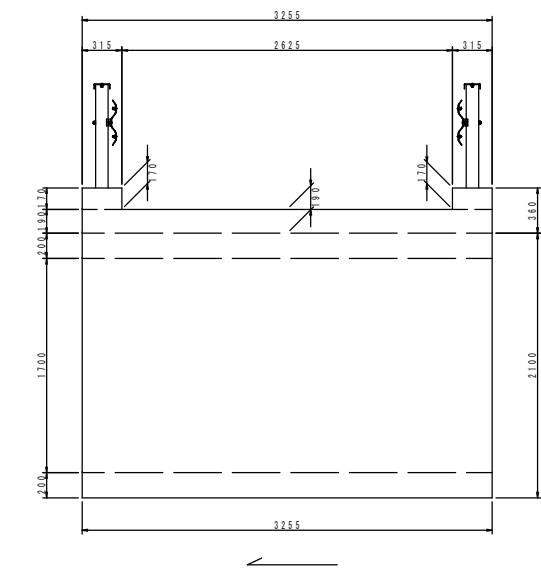


側 面 図 S=1/30

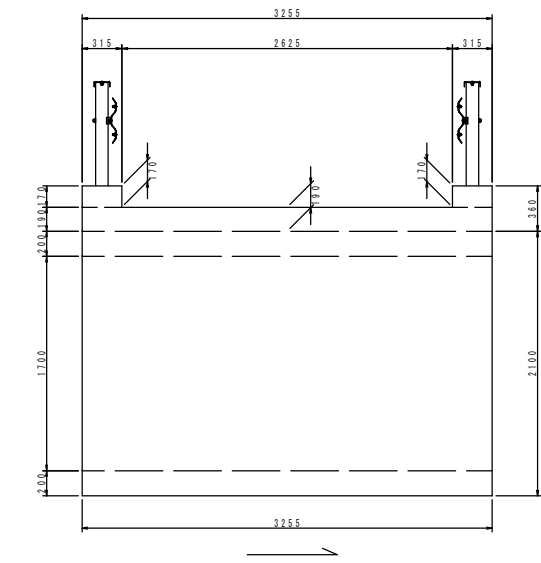


断 面 図 S=1/30

Sw 1 側 壁
(Sw 2 側 より)



Sw 2 側 壁
(Sw 1 側 より)



注 記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成したものである。
2. 工事の際は現地計測のうえ、最終寸法等を決定すること。

町南北橋			
工事番号			
路線名	町道 町南石山線		
施工箇所	亘理町内		
工事名	令和7年度（追加）町道早川阿武隈線早川橋 外 橋梁修繕工事		
図面名	橋 梁 一 般 図 町 南 北 橋		
縮 尺	1/30	位 置	
設 計 者		設 計 年 度	
亘 理 町	図 番		

実 施